



昭和 44 年 6 月すみれが丘造成前航空写真

昭和 44 年度神奈川県撮影（昭和 44 年度 C5B-15）

すみれが丘は下四分の 1 中央のあたりを造成した。画面左上は鷺沼プールでその下が鷺沼駅と田園都市線。中央部下を走るのが武蔵小杉からのバス道。右端の建物は有馬第二団地。バス道折れ曲がり左が神明社前。



昭和 48 年 10 月すみれが丘造成中の航空写真

昭和 48 年度神奈川県撮影（昭和 48 年度 A8-19）

丘陵地南斜面が造成され、すみれが丘は現在に近い姿を現した。ケヤキ通りや中通りも形をなしてきた。画面中央右端は有馬第二団地の一部。有馬地区道路工事も進み、バス道も中有馬一三田橋間を拡張工事中。



昭和 50 年 7 月のすみれが丘  
横浜市航空写真再製承認番号平 17 都第 2 号（昭和 50 年度 C3-20）  
第二期すみれが丘分譲当時のもの。可成りの数の住宅が出来上がっている。すみれが丘小学校も完成した。  
港北ニュータウンの造成も始まっている。上方で左右に走る国道 246 の直線化・高架工事も行われている。



平成9年11月のすみれが丘

横浜市航空写真再製承認番号平17都第2号（平成9年度C3-12）

最新のすみれが丘の航空写真。すみれが丘の東側と西側に空き地が見えるが、今ではほぼ住宅が建った。港北ニュータウンの開発が進み、大規模集合住宅が南山田や中川に建てられた。中央下部がセンター北駅。

# はじめに

編集委員長 新井高文

すみれが丘町内会発足 30 周年記念については、昨平成 16 年 11 月の役員会において

1、平成 17 年度の行事には「町内会発足 30 周年」の傘をつけてアピールして行く

2. 記念行事の一環として、30 周年記念誌を発行する

編集委員に役員 6 名（後に 8 名）を選出し編集にあたることを決定しました。

そして、今年最初の行事である 1 月のどんど焼きには、「祝すみれが丘町内会 30 周年」の看板を掲出し 30 周年をアピールしました。

この記念誌を作成するにあたり、編集委員として大変嬉しかったのは、ご寄稿をお願いした方々が、ご多忙にも拘らず快くお引き受け頂き、記念誌の内容を盛り上げて下さったことでした。心より謝意を表しお礼を申し上げます。

又データ・資料の提供にご尽力頂いた行政機関の方々に、併せて感謝とお礼を申し上げます。

すみれが丘町内会も元気潑刺とした中で 30 という年を迎えました。その間、町内における共通の問題を一つ一つ整理解決をしてきましたが、ここ数年、町内会で実施する諸行事が定着し、それらの行事を通じて、町内会の目的である会員相互の親睦がはかられ、人と人とのふれあいの大切さが理解されて来ているのが、大変喜ばしいことと感じております。

この 30 周年記念誌を通じて、皆さんがそれぞれ思い出を新たにし、回想し、懐かしさを感じて頂ければ幸いです。

そして、これからも将来に向けて明るい平和な住み良い「すみれが丘」であるよう願おうではありませんか。

記念誌編集委員会 新井高文 青木孝之 青沼萬貴子 芦田昌三  
荒牧國弘 新谷房夫 尾崎徳政 堂地利之

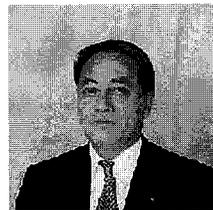
## 目 次 (敬称略)

はじめに	編集委員長 新井高文	1
すみれが丘町内会設立30周年に寄せて	都筑区長 伊藤秀明	4
すみれが丘町内会発足30周年に寄せて	都筑警察署長 大岡弘尚	5
「すみれが丘町内会」30周年に寄せて	都筑消防署長 篠田 浩	6
すみれが丘町内会設立30周年に寄せて	都筑郵便局長 池田博夫	7
町会のみなさまとともに	すみれが丘小学校長 江口俊昭	8
すみれが丘町内会30周年に寄せて	北山田町内会長 男全由治	9
すみれが丘町内会発足30周年に寄せて	南山田町内会長 斉藤一雄	10
すみれが丘町内会と共に	横浜すみれが丘郵便局長 平野 勝	11
町内会30周年誌発行に寄せて	すみれが丘町内会長 葛城静雄	12
 <b>行事編</b>		
盆踊りと子供神輿	16年度実行委員長 横田之孝	13
子供みこし制作裏話	副会長 尾崎徳政	14
どんど焼き	16年度実行委員長 横田之孝	15
歩け歩け大会	体育レクリエーション部会長 金子文雄	16
敬老会に寄せて	婦人部会長 中山幸枝	17
グラウンドゴルフ大会	体育レクリエーション部会長 金子文雄	18
ミニ動物園	子供部会長 関 忠彦	19
ラジオ体操の会	子供部会長 関 忠彦	20
ワンワンパトロールについて	防災部会長 滝澤優子	21
初期消火訓練について	防災部会長 滝澤優子	22
資源再生の工場見学レポート	環境事業推進委員 芦田昌三	23
民生・児童委員に携わって	民生・児童委員 松尾三喜子	24

## 寄稿編

絵画	<sup>げつようかい</sup> 月葉会の活動	月葉会会長	田中 稔	25
	けやきの嘆き	すみれが丘フォトサークル	高井良造	26
	すみれ会 町内会ミニ思い出	すみれ会会長	尾田 栄	27
	体操・そして心と体	横浜体レク指導員	福森百合子	28
	<sup>ぼんようかい</sup> 盆踊会	盆踊会代表	田玉勇子	29
	ニューすみれ会		大嶋いま	30
	囲碁仲間へのお誘い	すみれが丘囲碁クラブ	山口恵規	31
	ソフトボール・すみれが丘パンヂーズ	パンヂーズ	青木孝之	32
	横浜すみれサッカークラブのご紹介	代表	末吉雅廣	33
	すみれが丘卓球クラブ	元日本代表	川井一男	34
	<sup>きらくかい</sup> 棋楽会の活動	棋楽会幹事長	伊東重章	35
	女声コーラス すみれフラウエンコーラル	代表	新井瑛子	36
	四季の俳句		男全コウ	37
	短歌		織茂直江	38
	版画		金ヶ原忠雄	39
	追憶と提案		岩本治夫	40
	私のふるさと「すみれが丘」		宇野木洋人	41
	町内会設立のころを思い出して		石川 元	42
	3冊の本		井上正晴	43
	<b>資料編</b>			44
	<b>写真編</b>		伊東重章・他	61
	<b>広告編</b> 広告目次			81
	編集後記	編集委員	荒牧國弘	102

## すみれが丘町内会設立30周年に寄せて



都筑区長 伊藤秀明

「すみれが丘町内会」設立30周年おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

港北ニュータウン開発事業が本格化する以前に町内会を設立されて30年の間、地域のコミュニティづくりに大変な努力をされた事と思います。

皆さんのご苦勞が実を結び、現在では、町並みも成熟し、落ち着いた潤いのある「すみれが丘」となっております。

まちのシンボルである榊並木も見事に成長し、区民に誇れる緑豊かな環境を創り出しています。また、日ごろから町内会主催の各種催しを通じて地域のコミュニティ醸成に努力されている事に敬意を表する次第であります。

さて、この30年の間に周辺環境が大きく変化しました。港北ニュータウン事業も完成に近づき、鉄道や道路などの都市基盤施設、大規模商業施設や官公署施設も次々と整備されました。

平成19年には地下鉄4号線が開通予定となっており、地域の利便性が一層高まる事と思われます。

誕生して11年目の若い区である都筑区におきましては、新旧の区民が相互の交流や助け合いを通じて、ぬくもりのある「わがふるさと」と感じられるような区づくりが課題となっております。

また、区民が安全で安心して暮らせるため防災や防犯などの対策も重要になっております。

これらの課題に対処し、住んで良かったと誰もが思う都筑区とするため、区も一生懸命努力をしてまいります。区民の皆様との協働が何より大切な事と考えております。

「すみれが丘町内会」の皆様にも、区政に対する一層のご協力をお願いしたいと存じます。

「すみれが丘町内会」の益々の発展と町内会会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

## すみれが丘町内会発足30周年に寄せて



都筑警察署長 大岡弘尚

すみれが丘の皆様、日頃より警察業務の各般にわたり暖かいご理解とご支援を頂いておりますこと、紙面をお借りしてお礼申し上げます。

また、このたびは町内会発足30周年を迎えられ、誠におめでとうございます。こうした機会に町会誌に投稿できますことを、大変光栄なことと思っております。

平成6年に都筑区が誕生してまだ10年足らずであり、30年という歳月はその三倍に相当し、この地で世帯をもたれたご夫婦にお子さんが生まれ、そのお子さんが成人して結婚され子を持つ親となる、三世代が連なる長い年月であり、町の変遷もさぞや様変わりしたことと拝察致しております。

治安を預かる警察も、この間、大きく変化してまいりました。かつては港北警察署の管轄であった当地にも、皆さんのお力で平成12年5月には都筑区全域を管轄する都筑警察署が誕生し6年目を迎えました。地域の方々や 関係機関・団体の皆さんと手を取りながら安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向けて歩んでまいりましたが、せつかくの機会でもあり、都筑区の治安(事件事故)の概況といったものの一端をご紹介させていただきます。(件数)

	12年(5月から)	13年	14年	15年	16年
刑法犯	2138	3762	4110	4088	3936
人身交通事故	1002	1395	1262	1274	1335
110番	9923	15820	16852	17189	18267

刑法犯は、最近少しずつ減少傾向を示しており、改善の兆しが窺えるのではと思っておりますが、これも皆様方のお力添えのお陰と感謝致しております。

管内の事件や事故の特徴は、事件では自転車などの乗物盗、空巣狙いが多く、交通事故では高齢者やお子さんが巻き込まれる事故と追突事故が多いのではないかと思っております。皆様も事件や事故に遭わないようご注意ください。

これからも地域の皆様とともに『行って見たい街、住んでみたい街、買い物したい街、そして安全な街・都筑』を目指して、頑張ってまいりますのでよろしく申し上げます。

以上

## 「すみれが丘町内会」30周年に寄せて



都筑消防署長 篠田 浩

「すみれが丘町内会」発足30周年、おめでとうございます。心からお祝い申しあげます。30周年という記念の年にご挨拶を述べさせていただく機会を得ましたことを大変光栄に存じます。

「すみれが丘町内会」の皆様方には、日ごろから防火・防災にご尽力をいただきますと共に消防行政に対するご支援、ご協力に厚くお礼申しあげます。

さて、貴町内会におかれましては、昭和50年の7月に発足されて以来、歴代会長さんを初め、役員の方々、会員の皆様が一つになって、町の発展に尽くされた結果が、今日のすばらしい町内会を築かれたものと改めて敬意を表するものであります。

現在、都筑区は、皆様のお力添えによりまして特筆する災害もなく比較的平穏な状況が続いていますが、災害や事故はいつ、どこで起きるか分かりません。

平成7年に発生した阪神・淡路大震災、その後も平成13年の芸予地震、平成16年新潟県中越地震、そして、今年4月に発生した福岡県西方沖地震等、いずれも大きな被害をもたらしました。

まさに、日本は地震列島と申しても過言ではありません。

今、私たち関東地方に生活する者として、最も危惧されますのが、東海地震、南海地震、東南海地震、首都圏直下型地震等の発生であります。

最近、報道等で「減災」という言葉を耳にします、これは地震の発生を未然に防ぐ事は非常に難しいことですが、日ごろの備えによって被害を軽減することが出来るということでもあります。

これまで以上に、安全で安心な「すみれが丘」とするためには、町内会の皆様が協力し合って自主的な防災活動を組織的に行う事が「減災」を実現できる手段の一つと考えております。

消防といたしましては皆様方の生命、身体、財産をお守りする立場から関係機関と緊密に連携し、安全で安心な生活をサポートするため全力を傾注してまいり所存でございます。一層のご支援、ご協力をお願い申しあげます。

結びに、「すみれが丘町内会」のますますのご発展と皆様のご健勝・ご多幸をご祈念申しあげましてご挨拶とさせていただきます。

## 「すみれが丘町内会」設立三十周年に寄せて



都筑郵便局長 池田 博夫

「すみれが丘町内会」三十周年おめでとうございます。

ひとえに、三十年と言いますが、今日までになるには色々の苦難の道があったと思います。これを乗り越えてきました町内会の皆様のご尽力があったからこそ、環境にやさしい町、そして生々発展をしている町になったと思います。

心よりおめでとうございます。

さて、都筑郵便局は、今年十月で開局三周年になります。この間、地域の皆さまにはご支援ご協力をいただきありがとうございます。郵政事業は郵政省、郵政事業庁、日本郵政公社と移り変わって来ました。今日では国会で民営化問題が討議されていますが、私達日本郵政公社は、役所型から事業型の文化へ、行政からサービス業へと大きく転換しています。お客様第一に物事を考える「真っ向サービス」を合言葉に色々なサービス改善に取り組んでいます。

郵便事業では、昨年ゆうパックリニューアルを実施、料金面、送達日数、コンビニ等への店舗の拡大の改善を行ってきました。

貯金事業では、昨年十二月に東京三菱銀行とのATM提携、全国の都市銀行とのATM提携や国債の販売、今年十月からは、今まで取り扱っていなかった投資信託の販売を実施、より一層お客さまに満足していただけるよう取り組んでいます。また、地域活動として区内小学校を対象に貯金箱コンクールを開催しております。

保険事業では、お客様のニーズに合わせた終身保険（通称・ながいきくん）の販売、社会活動としては、福祉の増進に寄与し、住みよい豊かな社会を目指していくために、小中学生を対象に作文コンクールの実施、加入者福祉施設のご案内等を行っています。

都筑郵便局は地域のお客様に「愛され」「親しまれる」郵便局を目指して取り組んで来ております。その一環として局舎の開放、窓口での展示及び会議室での区内サークル活動等でのご利用をいただいております。

これからも地域の皆さまによりよいサービスの提供に努めるとともに、地域社会への発展に貢献してまいりたいと考えています。

最後に「すみれが丘町内会」の益々のご発展を祈念しまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

## 町会のみなさまとともに



すみれが丘小学校長 江口俊昭

すみれが丘町内会30周年おめでとうございます。 ちょうどすみれが丘町内会と年月を同じくして、今年すみれが丘小学校も創立30年目を迎えています。

まさにすみれが丘小学校は、すみれが丘の町とともに歩んできた学校であり、町会の皆様のこの30年間にわたる住みよい町作りの活動によって、学校も支えられてきたと言っても過言ではありません。

私は、他市から電車とバスを乗り継いですみれが丘小学校に通勤しておりますが、バスからすみれが丘に降り立つと、何かしらほっとした気持ちになります。それは程よく手入れされたけやきの並木、ゴミのほとんど無い歩道や空き地、そして手入れされたお庭など、この町に住まわれている皆様の細やかでやさしく温かい気配りの一端が、そこここに感じられるからです。

見廻りをおかねて学区を歩いても気づくことですが、すみれが丘の道には、犬の糞の放置が他市の地域と比べても少ないと思われ、ここにも町会の皆様のマナーの良さ、町を美しい環境に保とうとする意識の高さがわかります。

また、子どもたちも参加できる諸行事と町の安全に対する取り組みも、子どもたちの地域に対する関心や子ども自身の安全に役立っています。

このようなすみれが丘を愛するみなさまの心は、すみれが丘小学校に通う子どもたちにも伝わっていて、おだやかな雰囲気校風作りを支えているのだと思います。

これからも、子どもたちを温かく見守り支援していただくと同時に、私たち学校も町会のみなさまとともに歩み、住みよい町作りに役立つ学校でありたいと思いますので、よろしくお願い致します。

## すみれが丘町内会 30周年に寄せて



北山田町内会長 男全由治

「すみれが丘」と言うネーミングの美しさ、すがすがしさが伝わってきます。そのすみれが丘が、早30年の歳月が流れ、子供たちが「ザリガニ」や「カエル」と戯れながら、すみれが丘小学校にお世話になったところが懐かしく思い出されました。

「すみれが丘町内会30周年」 誠におめでとうございます。地域の皆様の感慨もひとしおと拝察いたします。

30数年前、今のすみれが丘は北山田の「奥の谷戸」（谷や田んぼの一番奥のほう）と呼ばれ家は一軒もありませんでした。春夏秋冬、自然の恵みとともに生きる、農業一筋の土地柄でありました。

港北ニュータウンの話も無かったころ、東急がいち早く区画整理工事をされ、この地域に山や田畑をもっていた大地主さんは、こぞってすみれが丘に引越されました。その直後に港北ニュータウン事業が発表されたように思います。

今までバス停に行くにも30分以上も歩かなければバスに乗れず、駅に言えば1時間も費やさなければならなかった北山田の人たちは、すみれが丘の区画整理を目の当りにみて、港北ニュータウン事業に殆どの住民が同意した、大きな引き金になったと思います。

月日の流れは速く、その時、その時の世相によってどんどん変わりますが、その地域の空気は、そこにすむ人たちによっていくらかでも変えられるものだと思います。

すみれが丘の皆様には、山田連合町内会のまとめ役として、いつもご協力を頂き感謝しております。

これからもあらゆる面で相互協力して、すみれが丘町内会が、心豊かで明るく楽しい町内会に、益々発展されます様、ご祈念申し上げ、お祝いのまとめとしたいと思います。

## すみれが丘町内会発足30年に寄せて



南山田町内会長 齊藤一雄

この度、すみれが丘町内会発足30年を迎えられ心よりお祝い申し上げます。

田園都市の発展と共に開発され、港北ニュータウン事業計画の中、先がけて誕生したすみれが丘町内会、当時港北ニュータウン事業も本格的に造成工事も始まり、ブルドーザーの音もけたたましく日増しに山林や、そして田畑は宅地へと姿を変えておりました。ニュータウン完成後はどのような様変わりするのか想像もつきませんでした。

完成した現在、近県にない緑豊かなゆとりのある街造りが完成し、市営地下鉄3号線も開通し、4号線も平成19年度を目途に工事も順調に遂行されているようです。そのニュータウンの中に先がけて新しく発足された、すみれが丘町内会、けやき並木、そして樹木も30年を想わせるしつとりと落ち着きを感じる街の風情です。

町内会を発足されるに当たっては、当時大変なご苦勞があった事とお察し申し上げますが、知識豊富な方々が多く、また、先住者の方といち早く結束され、町内会の運営にも活発に、そして会員の団結も素晴らしく、うらやましく思う所でございます。

南山田町内会も、横浜市無形民俗文化財に認定されている、“虫送り行事”があります。戦後途絶えておりましたが、復活致しまして今年で同じ30年を迎え、記念すべき節目の年と成りました。同じ30年と言うことは、何かの縁があると感じるところであります。

これからも貴町内会と共に、この無形文化財“虫送り行事”も今後、40年、50年と伝承し、一緒に歴史を重ねたいものです。

すみれが丘、北山田、南山田3町・山田連合町内会として末長くお付き合いをお願いし、すみれが丘町内会発足30年記念を祝し、貴町内会の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。

## すみれが丘町内会と共に



横浜すみれが丘郵便局長 平野 勝

すみれが丘町内会設立30周年おめでとうございます。

平成14年3月に横浜すみれが丘郵便局長に就任し、何もわからない私を町内会長の葛城静雄様をはじめ町内会の方々に暖かく迎えていただき、感謝いたしております。

私が初めて町内会の行事に参加させていただいたのが「町内会総会」でした。緊張して何を話していいか解らない私に、町内会役員の方々が気さくに話しかけていただき、とても嬉しく思いました。

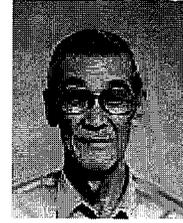
それから「盆踊り大会」、「敬老会」、「歩け歩け大会」、「グランドゴルフ大会」、「どんど焼き」などにとっても楽しく参加させていただきました。

今は、ソフトボールチーム「パンヂーズ」に入り、「パンヂーズ」と共に町内会行事に参加させていただきたいと思えます。

横浜すみれが丘郵便局は、町内会の皆様の熱い思い、各機関のご尽力により昭和54年9月開局以来、局長として私で5代目となります。

初代局長を務められた大嶋珪治様をはじめ、先代からの意思を継ぎこれからもみなさまの役に立つ郵便局作りを目指し、すみれが丘町内会と共に歩んでゆきたいと思えます。

## 町内会30周年誌発行に寄せて----思い出----



すみれが丘町内会長 葛城静雄

本年7月をもって、すみれが丘町内会誕生30年を過ぎました。当初の町内会の運営を巡って諸先輩・役員の大変なご苦勞があったことと思われま

さて振り返りますと、平成2年の町内会総会の直前日に、町会の役員より町内会長に推薦され、何もわからず会長になり現在にいたっています。役員、地域の方の大変なご協力とご指導を頂き、あっという間に15年間過ごすことが出来ました。今では町内会長として楽しく(?)毎日努力いたしております。

当時、予想もしなかった沢山の地域住民組織があり、会議にも何もわからず、地域の知識もなく、知人もなしで出席しました。幸い各町内会長さんが大変親切で、色々ご指導ご協力を頂きました。今では楽しい思い出になっています。

主な住民組織は、連合町内会、社協、体協、民児協、防犯協、暴推協、社明委、日赤委、共同募金会などで(紙面の関係で略称)、各種委員会や協議会が、50件を超えています。

平成2年当時、九つの部会長の欠員が3分の1もあり、各役員の殆どがサラリーマンで町内会役員の兼務も多い状況でした。最近は高齢化のおかげ(?)で役員も充実し兼務も少なくなりました。

30年前に、全く違った所からこられた人々が、よくまとまって頑張り、すばらしい町すみれが丘になりました。各位のご協力とご理解の賜物と感謝しております。

### すみれが丘の高齢化などの推移と今後の課題

年 度	世帯数	全人口(人)	16歳未満	65歳以上
昭和50年	594	2,193	762人	64人
平成2年	1,253	4,079	718人	224人
平成16年	1,589	4,063	648人	644人

①高齢化による種々の問題の対応と対策 ②防犯力の強化対策 ③区・町内会の活動に積極的に参加していただく方策の検討が必要です。1600世帯を超える大きい町となり、従来経験したことの無い諸問題が生ずること必定です。今まで以上によろしくご指導ご協力をお願い申し上げ、住みやすい潤いのある素晴らしい町に発展するよう期待いたします。

## 盆踊りと子供神輿

16年度実行委員長 横田之孝

すみれが丘の盆踊りには歴史があります。話によれば、町内会発足から3年後の昭和53年に始まったと聞きます。立ち上げにかかわった諸先輩のご苦労をお察しします。しかし参加人員の関係で、中断された時期もあったようですが、子供たちからの“すみれには何のイベントも無いの”との声により、先輩役員の近藤、調所、永田さん達を中心となって、平成9年に8年振りの復活を果たしました。私もこの時からお手伝いに参加しています。

すみれの盆踊りはその年々によって、阿波踊りとか、フラダンス、江戸芸かっぱれ、あおば太鼓の揃い打ち等が色を添え、又フリーマーケットも人気があります。又焼きそばや生ビール等夜店に出して頂く各団体の方々のご協力に感謝しております。

さて子供神輿は、前記の近藤さんをご自宅の作業場で4斗樽の神輿を作成、長年子供たちに担がれてきましたが、近年傷みも重なりました。このため平成15年に役員が集まり成田さん(すみれが丘33-31)のご指導のもと、約2週間かけて手作りの子供神輿を完成させました。初練りのとき、私が掛け声は「ワッショイ」と「セイヤ」と「おいさ」があるが、どれにすると聞きますと、「セイヤ」がいいと一斉に答えたのには驚きました。又担ぐ時先頭(花棒)は、男前(いい男)じゃあないと駄目だぞと、冗談に言いますと、じゃあ僕は駄目だと後に回る子がいて、思わず純真だなあと微笑みました。

お練りの後、初の担ぎ手として会長から感謝状を手渡しましたが、グッドアイデアと好評でした。

いずれにしても盆踊りは、準備段階から本番そして後片付けまで、全組長、又関係者の結集の力で立ち上げると共に、町内皆様方の厚いご支援があつてこそ、始めてできるイベントであることは間違いありません。特にすみれの盆踊りは、この地域の最後を飾るもので、即ち「トリ」を務めることになっています。

小学校のご好意による広々とした校庭の夜空に、檣から八方に延びる提灯の仄かな明りと夜店の賑わい、輪になって踊る浴衣姿の踊り手達は、すみれの夏の風物詩でもあります。

祝 30周年

## すみれが丘町内会30周年に寄せて

(「子供みこし」制作裏話)

副会長 尾崎徳政

すみれが丘町内会30周年誠におめでとうございます。

我がすみれが丘町内の盆踊り大会は平成9年に再開して以来早くも9回目を無事終了し、今や30年を経て成熟した町となった当町内の故郷行事としてすっかり定着しましたこと、ご同慶の至りです。

さて、再開後の盆踊り大会においてはボランティア精神に富んだ「近藤成大」氏発案・手作りの素晴らしい樽みこしを子供達が町内を引きまわし、好評を博して参りました。

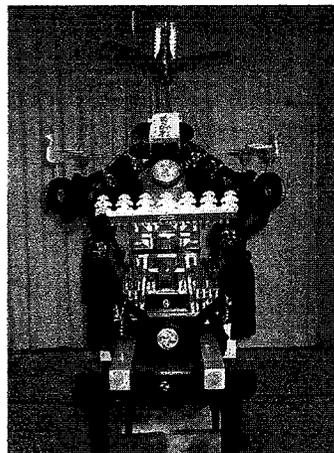
会を重ねるに従い、本物の子供みこしが欲しいという要望が高まり、ついに平成15年町内会役員会において、みんなの手作りで「子供みこし」を制作しようという運びになりました。素人ばかりの町内会役員を主要メンバーとして「成田昭」氏の指導を仰ぎながら制作に着手、マニュアルと首っ引きで四苦八苦しながらも何とか同年7月、完成にこぎつけました。

このみこしはキットから組み立てたもので、部品総個数672個、所要日数14日、制作に携わった人数は延べ100名、所要時間約300時間でした。

完成後は夏祭りの子供はっぴを大・中・小用意し、早速平成15年度より毎年2日間にわたって町内各所を練り歩き、小さな子供さん達からお年よりの方々までおおいに喜んでいただいています。

はっぴ姿におみこしというわが国の伝統的な夏祭りの風情は格好のカメラアングルとなり、ここかしこでお孫さん・お子さんの写真を撮るほほえましい場面が見られ、この季節になると制作者一同、素人ばかりのボランティアによる手作り作品とは言え、制作して良かったと思う今日この頃です。

おって、この「子供みこし・子供はっぴ」制作・購入に際し、ご寄付をいただきました町内会各位に対し、この紙面を借りて改めて御礼申し上げます。



## どんど焼き

16 年度実行委員長 横田之孝

どんど焼きは簡単に言うと、1月14日の小正月に、お正月の飾り物を燃やして、その火でお餅やお団子を焼いて食べる行事で、一種の神事火祭りです。

すみれが丘のどんど焼きは、中川地区で昔から伝わる古式に準じて行い、孟宗竹で5本の柱を組むものです。因みに都筑区では、約15ヶ所でこの行事が行われています。

今年1月9日のどんど焼きは、20回目となり、先住先輩達がどんどの火を絶やさず継続されてきたことに、改めて敬意を表します。

すみれが丘のどんど焼きは、近年益々の賑わいをみせ、賀詞交換会の様相もみられます。お餅の付いた福枝は、昨年は400本、今年は450本用意しましたが、一家で一本としても足りませんでした。

又最近都市化が進み、青竹の確保と葦の刈る場所もほとんど無い状況です。しかし幸いなことにここ2、3年は、牛久保の唐戸さんのご好意で、山からの青竹伐りをさせて頂き、なんとかしのいでいる次第です。

又寒いこの時期に暖かい物をと、毎年すみれが丘ソフトボールチームのパンチーズの皆さんが、朝早くからお汁粉を準備してくださいます。有難く感謝をしたいと思います。

さて今年は又盆踊りで長年にわたり担がれた四斗樽の子供神輿（近藤氏作成）に新しく子供神輿が出来た為、長年の活躍を感謝し、お神酒をかけてどんどの火に投じました。

どんど焼きは、町内会でも最も大きなイベントの一つであり、全組長さんを始め多くの関係者のご協力があってこそ、立ち上げる事が出来るものです。

青竹の伐り出しと搬入、福枝切りと整枝、火種となる木片の収集、お餅切りと枝付け、燃えがら入れの穴掘り等、さまざまな作業がありますが、どうか皆様方のご協力と、ご理解を頂き、第21回目のどんど焼きのスタートをめざしたいと思います。

町内会発足30周年 本当におめでとうございます。

# 歩け歩け大会

体育レクリエーション部会長 金子文雄

第1回の歩け歩け大会は、平成3年11月に、約80人の参加により開催されました。

今年度の30周年記念第15回大会は、5月29日に老若男女180人と、多数の参加者で会を開催しました。

歩け歩け大会も、年々参加者が増えて、町内会のビッグイベントの大会に定着出来ました。これも先輩役員と体レク組長の方々のご協力の賜物と感謝申し上げます。

近年はウォーキングだけではなく、第13回から「正覚寺」の菖蒲を見学しました。第14回は「大塚・歳勝土遺跡公園」2000年前の集落と墓地が、一体となって発見された貴重な文化遺産を、ガイドさんの説明で見学しました。そして第15回は、現在地下鉄工事が行われている横浜環状鉄道「北山田駅」から「センター北駅」まで、1.5キロのトンネルの進捗状況を歩行見学しました。今後も我が町都筑区の名所・旧跡巡り等を、コースの一部に計画しています。皆様からの情報もお待ちしております。

毎年歩け歩け大会の計画は、役員と地図の上でコースの選定をした上で、見学場所、トイレ休憩や昼食、記念撮影場所を確認します。コースは、極力緑道を利用することとし、一般道の場合は誘導方法や、交通整理箇所の確認等のチェックを行います。

また体レクの組長さんとは、事前に「打ち合わせ会」を開き、コース及び事前準備の説明を行い、当日の協力をお願いしています。

ご参加の方々から「今日はとても楽しかった、来年も是非参加したいです」などのお言葉を頂いたときは、最高の喜びです。

今後も皆様にご満足していただける大会にしたいと思いますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 敬老会に寄せて

婦人部会長 中山幸枝

すみれが丘町内会 30 周年、おめでとうございます。

一言で 30 年と言っても、これまでの歩みを振り返り、このような素晴らしい町内会活動が行われていますのも、町内会員の皆様、歴代の役員の方々、現在の町内会長始め役員の皆様方の、惜しみないご協力とご活躍によるものです。そしてこの町内会活動が、今後も引き継がれて行くものと、確信致しております。

私は、昭和 50 年にすみれが丘に来てまもなく、主人の転勤によりこの地を離れ、転々と住居を替え、やっと我が家に戻り 10 年になります。すぐに組長が回ってきました。翌年には婦人部会を仰せつかり、町内会のことは何もわからないまま、お引き受けし現在に到っています。

すみれが丘町内会では、20 年前は、70 歳以上の方が 150 名位いらっしゃったそうです。今では、300 名の方がお元気で、生き生きと頑張っているようです。高齢化社会に向け、日増しに皆様の健康に対する意識が高まり、趣味に打ち込み、スポーツ、旅行へと外出される機会が多いからではないでしょうか。

毎年 9 月に行われる敬老会では、100 名程の方が、会場に足を運んでくださっています。

すみれ小の子供たちが、元気に歌や劇、合奏をしてくれたり、役員の息子さん兄弟による弾語り、美しいコーラス、その他出演して下さる方が、快くお引き受け下さり、会場を盛り上げて下さっております。

またお一人づつ、或いはお仲間と一緒に撮る記念写真も、皆様に喜んで頂いており、町内会や地域の皆様と、大いに触れ合い、会話を楽しみ生き活きとした毎日を過ごせる事が、長生きの秘訣ではないでしょうか。

私が敬老会の日には思います事は、お元気な皆様に接する度に「敬意を表する会」ではないのかと思っております。

最後に、これからも皆様のご健康とご活躍を願っております。

## グラウンドゴルフ大会

体育レクリエーション部会長 金子文雄

都筑区では、近年グラウンドゴルフが、ゲートボールに代わって、盛んに行われているスポーツで、都筑区大会、山田地区大会などが毎年おこなわれています。

尚すみれが丘には「ニューすみれ会」という同好会があり、気候の良い時期の毎週金曜日の午後第1公園多目的広場でメンバーの方が楽しんでおられますので、興味のある方はおいで頂きたいと思います。

グラウンドゴルフの歴史は、鳥取県の泊村と言う小さいな村から生まれました。ルールは、簡単です。スタートからホールポストに、出来るだけ少ない打数で入っていきます。合計打数が少ない方が勝ちです。ゴルフを愛好されている方も多いと思いますが、それと同じルールで勿論ホールインワンもあります。

町内会でも平成15年10月に、すみれが丘小学校の校庭で、第1回のグラウンドゴルフ大会を開催しました。優勝は植木三智子さん(41-4) 優勝カップ、表彰状、賞品が授与されました。

“女性パワーに脱帽！”

翌16年の第2回目の優勝は、葛城町内会長、これにはビックリ！会長お見事！！

グラウンドゴルフは、お若い方からご年配の方まで、どなたにも楽しむことが出来る健康的なスポーツです。

町内会のイベントとして、まだ発足したばかりですが、興味をもって参加される方が年々増えています。

町内会のスポーツイベントとして、もっともっと普及していきたいスポーツです。

## ミニ動物園

子供部会長 関 忠彦

毎年11月の日曜日、晩秋のひと時お子様を中心にご家族共々ご来場下さり、大変賑わっている「ミニ動物園」も、今年で19回目となり、今や町内会の名物行事になりました。

やって来る仲良しになる動物たちも、ポニーを始め約25種類、130余匹と多岐にわたります。

会場となる第1公園多目的広場は、広々としており、しかも適当に雑草が生えておりますので、動物たちには環境にやさしく、良く遊べるとの事です。

動物の飼育所は、津久井郡の相模湖町にあり、大変遠くから2時間余りをかけて、トラックで輸送されてきます。道中揺れたり、交通渋滞に遭うと動物たちもストレスが溜まって、動きが悪く調子の出にくい動物もいるそうですが、コンディション良好な会場に着くと回復も早いとの、飼育者の話です。

かわいい動物たちをじっくり観察したり、餌を与えたり、触れたり、抱いたり動物を正しく理解し、動物に対し恐怖心が薄らぎ、優しい心、労りの心が少しでも育てられれば、素晴らしい事です。



## ラジオ体操の会

子供部会長 関 忠彦

学校により期間は違うが、7月20日頃から8月下旬までの暑中が定期の休校となる。子供達にとって、待ちに待った長い休暇であり、海・山などキャンプしたり旅行に行ったり楽しいものです。又諸官庁・一般の会社も暑中には夏季休暇があり、家族の大移動など大変な時です。

すみれが丘町内会では前期、後期と分けて、朝の6時30分からすみれが丘小学校の校庭で、ラジオ体操の会を実施しております。前期の会は、例年夏休みに入りすぐの開催で、関心が高いためか、多数の参加者で賑わいます。

平成16年度は天候に恵まれ7日間の会期で延べ、約1200人の参加者がありました。(前年比43%増)

後期の会は、まだまだ暑い盛りであり、水の流れ、風の音、雲の色など秋立つ季節の、8月下旬からの7日間です。

子供たちは、夏休みも押しつまってきて、生活のリズムを徐々に元に戻す様に心掛ける時期ですが、暑さのピークである8月中旬の疲労の山がまだ続いた為か、出席率は悪い結果で終わっています。(平成16年度は一日台風で中止になった他に、深夜オリンピック鑑賞による睡眠不足の為か、大人の出席が減り延べ約690人と、前年比50名減少となりました)。

年齢別では幼児・低学年の子供達で6割を占め、5年生・6年生の出席率が低いのは、受験勉強の為忙しいか、時代の流れか？

子供部会の組長さんには、早朝からお世話や、ご褒美の袋詰めなど、隠れたご協力に感謝をいたしておりますし、また沢山の景品をご提供いただいている、お店などのご好意に感謝をいたしております。

ラジオ体操の会がこれからも毎年恒例行事として開催され、町内の多くの人達の交流の場となることを祈っています。

## ワンワンパトロールについて

防災部会長 滝澤優子

他の町に比べれば少ないとは言え、すみれが丘町内でも空き巣や駐車場荒らし等が月に2回のペースで発生しております。また、多くの地域で子供達をめぐる事件も起きており、今ではこれも心配なことになっています。

しかし一方で、「住民の方々の治安への関心が高い町ほど、犯罪の発生は減少している。」というデータもあります。そこから出てきた発想が、「自分達の町は自分達で守ろう。」というものです。

そうした発想から発足しました私たちの町すみれが丘の“ワンワンパトロール”を皆様ご存知でしょうか。

これは多くの愛犬家のご協力のもと、そして犬は飼っていないくても防犯への取り組みにご賛同いただける方々のご協力もいただき、“ゼッケン”や“腕章”をつけた有志の方々が町内をパトロールしながら町の防災・防犯を目指そうというものです。また、パトロールの時はすれちがう方に声をかけたり挨拶をするように心掛けており、顔の見える町作りにもお役に立つようにしております。

日常は個人個人の方がその方のご都合に合わせて時間やコースを決めてパトロールをしていただいておりますが、毎月1回、月末の土曜日に第2公園に集合していただき、全員で町内を回るようにしております。お集まりいただいた方々には、その日の午前中の町内会役員会で報告されました治安状況等の情報をお伝えするようにしております。

現在のメンバーは55名で、みんなで楽しく散歩しながらのパトロール、そして健康にも good、1石何鳥にも。

皆様方のご参加をお待ちしております。

なお、地域の防災活動の一環として警察官によるパトロールを強化していただいております。ミニパトカーで警察の方がパトロールしているお姿を見かけた時は軽く会釈をしていただくとありがたいと思います。

## 初期消火訓練について

防災部会長 滝澤優子

### 「自分の命は自分で守る」

初期消火はこのための一つの重要な手段です。

初期消火訓練は、毎年5月中旬、北山田消防団のご協力とご指導のもと、定期的に行っております。

今年も5月15日(日)の午前中、町内の9ヶ所で訓練が行われました。今年は約180名の方が参加されましたが、年々参加者が増えており、皆様の関心の高さが伺われます。訓練では消火栓の開閉、ホース操作、放水等を行いました。実際に訓練に参加された方々はそれぞれの操作のポイントがお分かりいただけたのではないかと思います。また、訓練終了後に配布されました「地震発生時の初期対応」についての資料も大変参考になっているようです。

火事は初期消火が出来れば被害も少なく済みますが、一旦初期段階を越えてしまうと一般の人の手には負えなくなり、被害が大きくなるばかりでなく、時には犠牲者も出てしまいます。特に最近は新建材から発生した有毒ガスのため犠牲者が増加していることから、如何に初期段階で火災を押さえ込むかが重要になってきます。

ところで現在、都筑区管内には消防車が9台あります。1件の火事で少なくとも数台の消防車が出動しますし、大地震などの大災害発生時には同時多発的に火災がおきることが懸念されます。そうした時にはとても現在の消防車では足りません。

こうしたことから住民一人一人の初期消火は、自分の命と自分達の街を守る第一歩ということになります。

これからも防災に向けていろいろな訓練を企画する予定です。ご家族揃って是非ともご参加ください。

「自分の命、家族、そして街をまもるために。」

## 資源再生の工場見学レポート

環境事業推進委員 芦田昌三

17年2月、横浜市環境事業局主催の、リサイクル施設見学会に参加しました。都筑区役所に8時30分集合、80人が2台のバスで出発しました。

午前中は昭和電工川崎工場の見学です。工場の事務室で使用済プラスチックから、アンモニアを製造するプラントの説明を聞きました。

ヘルメットを着用して現場の見学をしました。収集されたプラスチックは、破砕機に投入され異物を除去した後、ガス化炉に送られます。タワーが林立し、600℃の低温ガス化炉を経て、1400℃の高温ガス化炉に送られ、合成ガスとなります。この合成ガスがアンモニアプラントに送られ、最終的にアンモニアに生まれ変わります。アンモニアの用途はアクリル・ナイロン繊維・肥料・接着剤などの原料です。又環境保全用として、排煙、脱硝用としてNOXを除去したり、冷凍機の冷媒としてフロン代替用に使用されます。

午後からは、トイレットロールの製造工場、コアレックス東京工場の見学です。

日本鋼管に隣接して建てられた新しい工場です。説明によると、この工場の原料は100%古紙とのことです。紙を作る際、大量に使用するのは水ですが、当工場では新しい水は使わないで、家庭から出た水をキレイにした、中水道を使用しているとの事です。

古紙に付着しています金属、プラスチックは、遠心力で取り除かれ、金属は日本鋼管に送られ、プラスチックはダイオキシンの出ない高温で燃焼させ、熱のパワーを蒸気に変えて使用しているとの事です。以上の説明後工場見学をしました。

一階が原料搬入口で、トラックが横付けされ、オフィスから出た紙、紙パック、使い終わった切符等、いろいろな回収紙がダンボールに入ったまま、ベルトコンベヤーで溶解槽に投入されます。

途中は流れ作業で処理され、5階が製品の巨大な紙ロールの置き場所になっていました。省力化も徹底され、殆ど人影も見られません。機器類は全部ステンレス製で、食品か薬品の工場かと思うほどキレイで、整理整頓されていました。

リサイクルの工場を見学して、資源を無駄にしない取り組みが、地球の環境を守ることに繋がるのが、よく解りました。

## 民生・児童委員に携わって

民生・児童委員 すみれが丘第2地区担当 松尾三喜子

すみれが丘町内会発足 30 周年、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

平成7年12月1日付で民生・児童委員を、当時厚生大臣より委嘱され現在4期目10年目を迎えました。月日の経過の速さを痛切に感じております。当初お受けするにあたり、若輩の私で務まりますかどうか、仕事の内容も分からず不安のまま、又その頃私には親3人健在で、どちらかで皆様方にお世話願うのではないかと思い、その代わりと申したらおかしいのですが、少しでも皆様のご相談相手として、お役に立つ事が出来ればと、お引受け致した次第です。

民生・児童委員はお役所と住民の方々とのパイプ役で、公務員に準ずる守秘義務もございます。当初すみれが丘は1400世帯を3名で担当、その後世帯数も増え、高齢化も進み4年前から4名で担当しております。

多方面の方々のご協力を得て、おひとり暮らしの方への『ふれあい昼食会』『ふれあい友遊』など、また小・中学校の行事等に出席、市の敬老祝金配付、町内敬老会のお手伝い、年末たすけあい街頭募金活動、おひとり暮らしの高齢者訪問、各種証明事務、その他活動は様々でございます。

知識研鑽の為、各種研修会・講演会等に参加し、勉強の機会を与えて頂き、有難く思っております。

おひとり暮らしの方を対象としたお宅訪問で、諸先輩方の貴重なお話をお聞きしたり、我が娘の様に可愛がっていただいたり、地域の皆様方と接することが出来有難く感謝致しております。この仕事を通して多くの方々との嬉しい出逢い、また悲しいお別れもございました。良き思い出として大切にしていきたいと思っております。

これからの少子化問題で、子供さんを取り巻く環境の変化、高齢化により当すみれが丘町内も多様化しております。住みよい町「すみれが丘」となります様、これからも微力ながら皆様方のご協力ご支援のもとで、少しでもお役に立てれば嬉しく存じ、頑張りたいと思っております。

どうぞ皆様方よろしくご指導の程、お願い申し上げます。

## げつようかい 絵画 月葉会の活動

月葉会会長 田中 稔

30周年お祝い申し上げます。

今さらながら月日のたつのは早いもの。すみれが丘はいまでこそ港北ニュータウンの一角として交通の便もよくなり、生活環境も数段向上しています。

しかし町会発足当初、ほとんどの方が他地域からの移住者でした。また時代も今と違い、なにかと交流はおろそかで、ご近所つきあいや仲間づくりには時間がかかり、その意味で町内会の役割はたいへん大きかったと思います。

それでも子どもや趣味などを通じて次第に人々の輪が広がり、自宅や集会所、小学校などを利用した集いやクラブ活動が少しずつ始まったといえましょう。

平成に入りバブルがはじけ、ゆとりの生活が求められ、高齢化社会での生涯教育が重視されると、平成7年には新設した北山田小学校に隣接した地域コミュニティハウスが誕生。

開館後、自主事業として絵画教室が開講され、その第1期卒業生中心に「アトリエ会」、第2期生中心に「げつようかい 月葉会」が発足しました。両会とも会員による自主運営。実技の指導は都筑区在住の日本美術家連盟会員の椎名葉子先生。私はたまたま両会にかかわり参加しています。

毎月2回の実技研修は北山田小学校コミュニティハウスを利用していますが、会員の大半はすみれ町内会在住の方です。研修は基本的には先生の毎回の課題テーマにそって学ぶ形です。勿論自分がぜひ描きたいものがあれば、先生の指導のもとで実習ができます。

みんな水彩、ガッシュ、アクリルや油絵とさまざまな画材を用いてわくわくしながら創作を楽しんでいます。新規参入の方には先生がレベルに合わせて懇切に個別指導されます。

また年2回の作品発表の展覧会のほか、野外スケッチ会、年一度の研修旅行もあり、こうした機会は絵画制作にとどまらず身近な仲間ならではの和みの集いになっています。

なお北山田コミュニティハウスですみれ在住の画家古井千代子先生指導の「すみれ絵画クラブ」も活動されていましたが（現在は閉会）。



## けやきの嘆き

すみれが丘フォトサークル 高井良造

鷲沼駅から武蔵小杉行きのバスに乗って中有馬で降ります。長い坂道をあえぎながら上がるとそこがすみれが丘。摺鉢状に造成された台地には新築の分譲住宅も見えましたが、大半はまだ空地のままです。道路にはか細い2米ほどのけやきの苗木が並んでおり、これが街路樹かといった有様でした。

あれから30年、けやきの並木は厄介者扱いされる程太く大きくなり、無惨に枝を切られて泣いています。交通量が多くなったけやき通りは今や交通渋滞の名所になっています。十年ひと昔と言われますが、けやきの並木ひとつ見てもつくづく時の流れを感じる昨今です。

さて、すみれが丘町内会発足30周年おめでとうございます。

本題のすみれが丘フォトサークルの紹介をさせていただきます。サークルは町内の写真好き仲間三人が寄って平成12年にスタートし、13年1月に北山田小学校コミュニティセンターで第1回の写真展を開きました。以来写真展は12回を数え、年に3回作品を展示して地域の皆様に見て頂いております。研修会は月1回、同じ場所でスライドフィルムを映写し、おたがいにほめたりくさしたりして腕を磨いています。

写真は技術も必要ですが感性も大切であり、他人の撮った写真を数多く見る事で自分の感性も広がっていきます。撮影会は年に数回、蓼科高原の宿泊所に合宿して山梨や長野方面に遠征するのも楽しみの一つです。最近ではすみれが丘郵便局にもサークルが撮影した季節の風景や近隣のイベントの写真を展示して好評を得ています。

フォトサークルでは常時メンバーを募集しております。年齢・男女に関係なく写真を一緒に楽しみたい方は気楽にお申し出ください。



## すみれ会

すみれが丘町内会ミニ思い出

すみれ会会長 尾田 栄

私がすみれが丘に住み始めて、はや30年、早いものですね。30年前はすみれが丘に来るバスもありませんでした。お店も余り多くなく、鷺沼か川崎有馬まで買い物に行きました。今では近くに郵便局・生協・ホームセンターまででき、バスでもセンター北や南にそして鷺沼へと、好む所に出て行かれますので、本当に年寄りには有り難いことと思います。

私は定年まで働いておりましたので、町内会のことは何も知りませんでした。元町内会長の市川さんが、家にいるなら町内会のことをやってみてはと申されましたが、副会長となるととてもやれませんとお断りしたのですが、総務の鴨川さんが見てやるからと申され、とうとう9年間も副会長をやりました。今はお二人ともお亡くなりになり、いらっしゃらないのは淋しいことです。

30年とは、嬉しいこと、楽しいことや色々なドラマを残してくれました。今はゲートボールを中止しましたが、盛んなときには楽しく遊んだものでした。時代の移り変わりで、今ではグランドゴルフが盛んで、大会のときには400人はおりますので、グランドが小さく困ります。

でも皆さんが段々お年をとられて、スポーツが出来ない方は会館をお借りすることが出来て、ほんとうに有り難く思っております。

これから、ますます高齢化していく現代社会では、なにかと考えさせられることが多いですね。

私は、まだ地域のために働いております。

市・区・地区のどこでも健康が第一です。頑張りましょう。

最後になりましたが、役員の方々のご労苦に感謝し、会員各位のご活躍とご健康をお祈り致します。



## 体操・そして心と体

民生・児童委員  
横浜市高齢者体レク指導員 福森百合子

すみれが丘町内会発足30年、誠におめでたく改めてお祝い申し上げます。

私事になりますが、この美しい名の「すみれが丘」に移住してきましてから、やはり三十年を経過致しました。当初は銀行マンの宿命でしょうか関西方面に転勤致しましたが、転勤が終わりすみれが丘に戻りましたところ、町が変貌発展しているのに驚かされました。

現在はその当時より戸数も倍増され、整然とした町並み・バス交通も整備され、実に美しい地域環境になりました。それはひとえに地域の皆様・役員方の努力の賜と感謝致しております。

思えば十数年前、中川西地区センターで近辺住民の為の健康体操が始められてより、今は亡き母が参加し、その母に勧められ指導員の資格をとりました。試行錯誤を重ねながらも、指導員として皆様とご一緒に健康づくりの一環として、体操教室を毎週指導させて頂いております。

現在は会員数も百人に近く、皆様の健康に対する熱意を、身をもって体験させて頂いております。その後まだ多数の参加希望者がおられましたので、北山田地区センターに於いても、同様に健康作り体操を実施することになりました。

現在北山田地区センターで一部・二部の2クラスの指導を受け持っております。中にはご高齢の98歳・88歳の方もおられまして、中年の方に負けずに頑張っておられます。ただただ感服致すのみです。

「青春とは心の若さである」とか申しますが、どなたも自分の体は自分で守る………何時でも何処でも何時までもを心の片隅にお止めおかれまして、健康づくりにお励み頂きたいと存じております。

なお近くでは、「すみれ会館」に於いて介護予防運動の転倒防止の会（明日あしたばかい葉会）を隔週実施しておりますので、気安くご参加して頂きたいと存じます。

以上体操を通じて今後も皆様のお役に立てますよう、励みたいと存じております。

町内会発足三十年をお祝い申し上げますとともに、町内会会員の皆様のご健康を祈念致しております。

# ぼん よう かい 盆 踊 会

盆踊会代表 田玉勇子

ぼんよう会は、町内の有志の方々の集まりから始まりました。

五、六名でも細々と続けていましたところ今では二十名となり、男性も熱心にご参加下さるようになりました。

曲に合わせ、皆様と一つになる喜びも少しずつわかり、上手に踊れなくても、ミスをして笑いながら、和やかに時をすごしております。

盆踊りの時期ともなりますと、近隣町会との交流参加をさせていただいております。すみれが丘の盆踊りの輪が大きくなってきましたのも、近隣町会から応援参加にいらして下さるからなのです。

すみれが丘盆踊り前の小学校体育館での練習に続き、お祭りの二日間は暑さの中、盆踊会員一同は毎年元気に参加させていただいております。

盆踊会の練習は毎月第二木曜日に、午後二時からすみれ会館で二時間ほど開催しております。月一度では覚えられないとおっしゃる方も、回を重ねる毎にリズムカルに動けるようになっていらっしゃいます。曲に乗って体を動かし、いい汗をかきストレスの解消もできそうです。練習は洋服でしております。

何度か交流参加しているうちに、浴衣も着るチャンスがなかった方々が、上手に帯を結べるようになりました。

十一月三日の区民祭りでは、“都筑音頭”のパレードに参加しております。

同じ町内に住んでおりましたもお顔を合わすことのなかった方々と、お祭りを通じてお知り合いになり、会も発展して今日を迎えることができました。これからは、お若い方にも是非ご参加戴けます様、お待ちしております。



# ニューすみれ会

## ゲートボールとグランドゴルフの活動

37-3 大嶋いま

すみれが丘町内会発足30周年記念誌が発行されるについて、ニューすみれ会の活動についての投稿の依頼を受けましたが、ニューすみれ会はすみれ会(老人クラブ)の中だけでの呼び名です。

当初ゲートボールだけであった老人のスポーツが、都筑区老連になってグランドゴルフとペタンクとゲートボールの3種目になって10年になります。一方すみれ会が今まで区老連のスポーツとして参加してきたゲートボールは30年になります。

ゲートボールが全国的にブームを巻き起こし、音頭や映画などにもなり、そしてねりんピック全国大会など、ゲートボールが最高潮の時代にゲームが出来たことは、今でも楽しい思い出です。一人のミスが勝負に影響しますので、いろいろ努力したことを懐かしく思い出されます。

すみれが丘のゲートボールを、誠実にそして一生懸命に努力して下さった方々のお陰で、20年目頃には優勝も幾度かしたことも忘れられません。県や市の大会や年金友の会や交通安全の大会などにも出場し、すみれ会は大いに活躍いたしました。

リュックサックを背負って、箱根や湯河原などに泊まりがけで試合に行きました。ゲートボールが明るく和やかで楽しい触れ合いと健康保持に大いに適したゲームだと思っておりましたが、すみれ会も年と共にゲートボールチームが出来なくなりました。やむなく若い方にグランドゴルフへの参加をお願いし、ニューすみれ会ということにしましたが、グランドゴルフも区老連にはすみれ会という名前でお出場しています。

ニューすみれ会の方々には、若さと練習の積み重ねで頑張っていていただいて、本当に安心いたしました。現在19名の方々が頑張っておられ、ニューすみれ会としての新たなめざましい活躍をされますよう期待しております。

このようにすみれ会(老人クラブ)のスポーツが30年にわたり続いていることを嬉しく思うと共に、ニューすみれ会が今後大きく成長することを期待し願っております。



## 囲碁仲間へのお誘い

すみれが丘囲碁クラブ 山口恵規

この囲碁グループは、囲碁を楽しみながら仲間を増やし、そして親睦を図ることを目的に、平成九年に発足したものです。

現在会員は二十八名、うち女性が五名で、十四級の初心者から八段の実力者まで層の厚いのが特徴かと思えます。

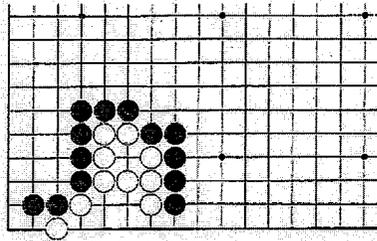
毎週土曜日の午後一時半から五時半まで、すみれが丘会館を会場に例会を行い、一月と六月には大会を催しています。大会終了後の親睦会で過去半年間の勝率と大会の成績で昇級昇格判定を行います。

かく申す私は、発足当初五級（自己申告）以降判定会の認定により現在三段（でも実力は初段くらいかも）となっております。教え上手の会員もおり、初級者には好評のようです。

クラブの運営は、会員からの年間五千円の会費によります。尚昨年は横浜市老人クラブ連合会から助成金の支給を受け、囲碁用品の拡充を行いました。本年度も申請し用具の一層の充実を図る積もりです。又昨年は会員より囲碁に関する貴重な図書約百冊の寄贈をいただき、すみれが丘囲碁文庫として保管し、会員の技量向上に活用しております。

入会ご希望の方は、お近くの会員、又は土曜日の午後すみれが丘会館までお申し出下さい。皆様のお越しをお待ちしております。

では最後に、古典詰碁を一題。 正解はすみれが丘囲碁文庫にあります。



不思議で珍しい、そんな手があるらしい。

神奇勢  
しんきせい

【黒先】



## § ソフトボール・すみれが丘パンチーズ

パンチーズ 青木孝之

すみれが丘町内会発足 30 周年、誠におめでとうございます。

すみれが丘の町とともに活動続けるソフトボールチームの「すみれが丘パンチーズ」は、町内会が発足した 2 年後の昭和 52 年に呱呱の声をあげました。私たちのチーム名が町名及びメンバーの気品に由来しておりますことは言うまでもありません。

活動としては、毎週日曜日の 10 時からすみれが丘第一公園のグラウンドで練習を行っており、その成果を春秋の都筑区ソフトボール大会で発揮しております。同大会は一般の部、40 歳以上の壮年の部、そして 60 歳以上のシニアの部に分かれています。パンチーズはこれまでそれぞれの部で優勝、準優勝を重ねており、多くの優勝カップをすみれ会館で保管していただいております。

私たちパンチーズの目標は次の三つです。

- ① 最も大きなイベントである都筑区大会で優勝すること。
- ② 部員相互の親睦と技量の向上をはかること。
- ③ すみれが丘の町とともに一体的活動を展開すること。

スポーツをやるからには優勝を目指して頑張ること ①、そしてそのためにはお互い切磋琢磨すること ②、これらは当然の目標ですが、更に大事なことは③の「すみれが丘の町とともに歩む」ということです。

そのために町の大きな行事である盆踊り大会に出店したり、どんど焼きでお汁粉のサービスを行う等、町内会行事に積極的に参加しております。これからも部員一同、町の発展のために出来るだけのことはしたいとの思いで頑張りたいと思っております。

なお、パンチーズではスポーツを愛好する新入部員を歓迎しており、記念誌の紙面をお借りして恐縮ですが、多くの方々の入部をお待ちしております。年齢は問いません。入部ご希望の方は、日曜日の 10 時に第一公園にお出でいただくか、または幹事の小池 (591-3493) までご連絡下さい。



都筑区大会 壮年の部で優勝して

## 横浜すみれサッカークラブのご紹介

横浜すみれサッカークラブ 代表 末吉雅廣

すみれが丘町内会発足30周年おめでとうございます。

これは町内会の皆様のチームワークの賜物と心よりお祝い申し上げます。

20年前すみれが丘小学校に通う子供たち40人程でスタートしました「すみれが丘少年サッカークラブ」(99年に「横浜すみれサッカークラブ」に改称)も、お蔭様で現在は部員数約200名の規模となり、区大会や市大会では毎年上位の成績を収めることができるようになりました。

発足当初はいろいろと苦労がありましたが、私どものクラブが今日あるのは日頃から町内会の皆様より暖かいご支援を頂いてきましたお陰と心より感謝申し上げます。

最近では、盆踊りでの出店のお手伝いや敬老会での子供みこしの披露など、すみれが丘町内会の皆様とご一緒に活動させて頂く機会も増え大変有難く思っております。

すみれが丘町内会の今後益々のご発展を心よりお祈りしております。



平成17年全日本神奈川県大会ベスト16進出

## すみれが丘卓球クラブの活動

元日本代表・横浜市卓球協会理事 川井一男

すみれが丘町内会発足30周年おめでとうございます。

すみれテーブルテニス倶楽部（現・すみれT・T・C）は1985年（昭和60年）に発足、今年で20年経過しました。

同年すみれが丘町内会・子供会を引受けたのがきっかけでした。

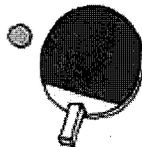
翌年3月、すみれが丘町内会発足10周年を記念し、元世界チャンピオン（2回）松崎キミ代さんを招待し、すみれが丘小学校体育館で盛大に卓球大会を開催いたしました。これを機に大人の方々の希望で「すみれテーブルテニス倶楽部」が結成されました。まだ血気盛んな私は倶楽部の先頭に立ち6～7年・すみれが丘在住の卓球愛好者を募り、この地域に＜卓球＞の種を蒔き現在「すみれT・T・C」として受け継がれています。現在では、総勢40名余・毎月4～6回のペースで練習に汗を流しています。

さて、1995年都筑区が誕生。体育協会が結成され初代卓球協会・会長に推薦され、僅か5年余りの全力投球でしたが、都筑区内を対象とした卓球愛好者・会員・役員方の協力を得て軌道に乗せることが出来ました。

現在の「すみれT・T・C」の主な活動は協会主催のチーム戦への参加、毎年夏の盆踊り大会時の夜店・バザーへの参加等で、クラブ員相互の理解と信頼を深めつつあります。

30年かけて住みよくなった町、さらにさらに加速して次世代を担う子供達が胸を張って“我がふるさと”と云える街づくりを、卓球活動を通じて貢献したいものです。

“すみれが丘在住のみなさん ごいっしょに  
卓球で気持ち良い汗を流しませんか”



## きらくかい 棋楽会の活動

棋楽会幹事長 伊東重章

棋楽会はすみれが丘を中心に周辺地域の碁好きの気楽な囲碁サロンです。毎週月曜日の午後には20名ほどの方々が打碁を楽しんでいます。開設以来7年が経ち会員は33名、退職後の60歳台が大半ですが、ご婦人も6名含まれています。碁力は6段から10級迄と幅が広く、相手を選ぶには不自由しません。名簿を見ると有段者が18名に増え、碁力は徐々に向上してきています。

**ルーツ** 「すみれが丘囲碁クラブ」は毎週土曜日に町内会館で開催されていますが、我々住民も余暇が増え、もう一日碁を打ちたいというニーズが高まってきました。そんなときに北山田小コミュニティハウスが、すみれが丘公園の近くに出来、利用できることが判り囲碁サロン開設の運びとなりました。

**棋楽会の名称** 当初は会員も少なく、「すみれが丘囲碁クラブ」と名乗っていましたが、次第に北山田、東山田、青葉区等周辺地域からの参加者も多くなりました。いつ迄もすみれが丘の名を冠するのはふさわしくなくなりました。和気藹々のムードの中で気楽に碁を楽しもうということで「棋楽会」としました。会費は年千円と超割安です。

**年中行事** 2月は新年打碁会（箱根）、4月花見とバーベキュー、7月暑気払い囲碁会（箱根）、12月は忘年会。昇級昇段は箱根合宿のリーグ戦優勝者で決まりますが、上達著しい方には皆さんに諮り決めることもあります。

**菊池会長の大盤解説** 棋楽会は拘束を嫌ってルールや役員を決めませんでした。が、会員数が30名を超えるに及び菊池さんに会長になって戴きました。月2回会長の大盤解説があります。会員が2局打ち棋譜を取り良手悪手、勝因敗着の解説です。これはここだけで勉強になります。

**薮島さんの碁盤** 薮島さんはこちらに足付きの碁盤を4面もご寄付されました。棋楽会はこの碁盤には年中お世話になっており、感謝申し上げたい。薮島さんは日本棋院には貢献大の方で、囲碁の著書も多い方です。

**今後の課題“囲碁によるボランティア”** 会員が老齢化して足腰が弱ったら車で送迎したり、碁の出前をしたり、棋楽会は好きなことで町づくりのお役に立てることを目指して企画活動しています。



棋楽会メンバー 平成16年7月箱根にて

## 女声コーラス すみれフラウエンコールへどうぞ

すみれフラウエンコール代表 新井瑛子

私たちの「すみれフラウエンコール」は発足して27年になります。始まりはすみれが丘小学校のPTAコーラスだったのですが、今では地域のコーラスとして定着し近隣からの仲間もいます。活動の場としてはあまり派手な活動はしていないのですが、年に何回か舞台に上がり緊張した時間を持ちます。

歌うことが何より好きで、声を合わせて歌うことが楽しいのです。毎週木曜日の午前中はコーラス三昧です。27年間一度も途切れることなく続いているということが、何よりもそれを証明しているのでしょうか。

取り上げる曲は、純粋なクラシック音楽が主となりますが、時には気分を変えてジャズ、タンゴ、ミュージカルもの、美空ひばり、山口百恵の曲なども楽しんでます。指導して頂いている指揮者の先生は、芸大出身のN響も時に指揮される先生ですが面白くユニークで、練習時間には常に笑いが絶えません。

今一番の課題点は、やはり時の流れに抗うことは出来ず、日本の社会と同じ高年齢化でしょうか。声帯が年と共に衰えてくることは致し方のないことです。特にクラシックの発声は、腹筋背筋などの筋肉の支えでポンプの要領で出すわけですから、足腰の衰えは問題です。これをカバーすべく体を鈍らすことのないよう、常に緊張した肉体と精神の持続が要求されます。少しオーバーな表現になりましたでしょうか。その為でしょうか、メンバー全員病気もせずとても元気です。ということで、是非お若い方々に参加して頂けたらと心より願っています。どうぞよろしく願いいたします。



四季の俳句

初午や おこは色よく 炊き上がる

暖かや 乳の匂ひの 孫を抱き

おもむろに 睡蓮根分け 納屋庇

朝顔や 庭木奪ひて まだ足らず

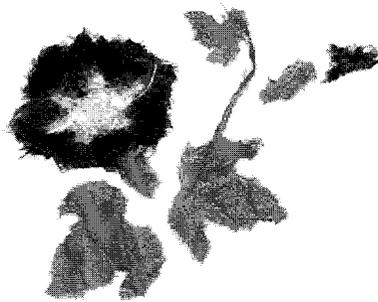
梔子の 実の色走る きのふけふ

鱒大根 明日の力を もらひけり

新米や 忘れぬ亡父の 力瘤

三十一六

男全 コウ



短歌

野や山は 家波並ぶ 街と化し

順風満帆 永久とわに輝やく

陽光に 映えてくつきり 聳そびえたつ  
積雪なりし 遠富士眺む

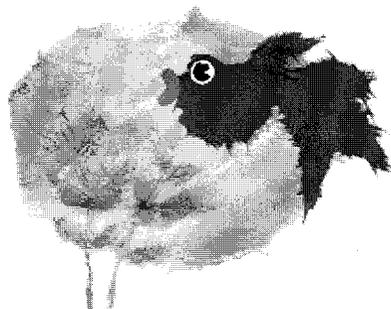
久方に 揃いの浴衣 盆踊り  
櫓太鼓に 提灯揺らぐ

炎天下 暑さにめげず ひとつの和  
歩け歩けに 元気澁刺

年始め 町内集い どんど焼き  
無病息災 悪魔を払ふ

四十二

織茂 直江



## 版画

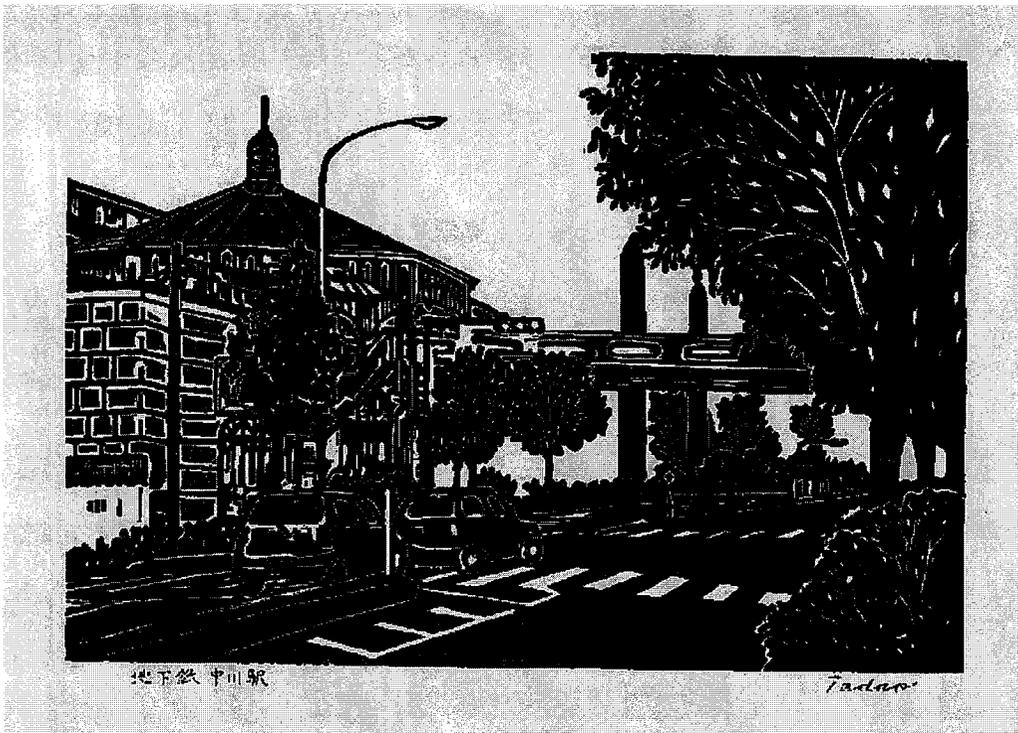
26-15 金ヶ原 忠雄

綱島に住んでいた私たちは、ある日ふと思いついて子供たちと皆で港北ニュータウンの方に車を走らせました。ゆるい坂を登りきると、突如出現したすみれの家並みに出会い、魅せられ、そして越してきたのです。

30年経った今、周りの町並みやニュータウンも道路もすっかり様変わりして、役所も買い物も学校も病院も便利になり隔世の感、大です。しかしそれと引き換えに、子供が小さかった頃どろんこになってオタマジヤクシを探ってきたり、かえるや、あひるや、鷺などがいた、あのころの自然が無くなってしまって、何か大切なものもちよっぴり失ったような気がします。

最近私は木版画を始めました。版画を彫っていると時の経つのを忘れます。すみれには版画の画材になるものが沢山あります。

遊歩道の先、地下鉄中川駅周辺はレトロな感じもどこかに残しながら、おしゃれな外国の小さな町のような雰囲気が好きでこの駅をよく利用します。



## 追憶と提案

18-21 岩本治夫

すみれが丘に住んで30年である。住み始めの頃は幼い子供達を連れて、近くの森や小川沿いの野道をよく散歩し、自然の感触を体験させた。町内の宅地には、春になれば、杉菜や土筆もあった。

東京から一時間という近さにも拘わらず、自然の生物が豊富にあった。交通は、町内からのバス便はなく不便であったが、間もなくして町内会の働きかけが実り、東急バスが開通した時の喜びは、今もはっきりと覚えている。

その後、街路樹の樺も繁り、その名をとり「けやき通り」、夏は恰も緑のトンネルのようであった。当時は、テレビドラマの画面を飾ったものだった。隣接の町に続々できたマンションや会社の支店名にすみれが丘という字が増えた。

当初は港北区の陸の孤島、今は立派な官庁施設や政令都市のステータス「地下鉄」駅も近くにできて、横浜が非常に近くなった。

そのセンター南・北駅への自動車道は、幅広く、直線且つその左右には、緑豊かな森を取り込んだ公園が続くさまは、ドイツのアウトバーンをドライブした時の気分になれる。そんな町に続いているのも嬉しい。

最近町内に散歩を楽しむ高齢者をよく見かけるようになった。毎日の散歩は健康のために欠かせない。

そこで30周年記念事業の一つとして、提案したい。

即ち、寄付金を募り、「高齢者に優しい場所」を第一、第二公園内および小学校の周囲の歩道敷を選定し、高齢者用休憩ベンチをそこに設置すること。

更に、見通しの悪い信号のない交差点には、「高齢者の散歩に気配りしましょう」の標識を設置して、車の徐行を促す。

そうすることで、高齢者が何時でもどこでも安心して散歩を楽しめ、日々をより元気に過ごせるようになるのではないだろうか。

子供達の故郷すみれが丘、高齢になっても安心して暮らしたいこの町、すみれが丘。

## 私のふるさと「すみれが丘」

12-5-402 宇野木洋人

町内会発足30周年おめでとうございます。

私は昭和51年生まれ、今年で29歳になり、現在妻と子供3人ですみれが丘に暮らしています。自分の年齢と重なるこの町に感慨無量の思いを馳せながら、30周年記念誌に寄稿させて頂く事を光栄に思います。

私が幼い時分は、すみれが丘及び周辺地域に手付かずの自然が残っていて、友人達とカブト虫やザリガニをとったり、山中を探検したりして遊びました。

かがら公園、ぞうさん公園、けやき通り、商店街、すみれが丘小学校等、この町の全てが私の思い出といっても過言ではありません。

地域の方のお勧めがきっかけで、平成9年より敬老会の舞台上、中学時代より趣味で始めたギターの弾き語りをさせて頂いております。当初は、人前で演奏できる事自体がうれしくスタートした舞台も、今年で9年目を迎えようとしています。回数を重ねる度に、いつしか、人前で演奏できる喜びよりもお年寄りの方と一緒に歌い同じひとときを共有できる喜びの方が、私の中で強くなって行きました。音楽には世代を越えて人と人とを結びつける力があります。

近年、技術や情報分野の発達で、個人の生活が便利になっていく反面、人と人とのふれあいが希薄になっているなあと感じる場合があります。

趣味や娯楽、生活様式が細分化、多様化していく中で、世代を越えた一体感やコミュニケーションが、少なくなっています。懐メロを口ずさむお年寄りの方の姿は生き活きとしています。人生を美しく重ねた大先輩方から、私自身が勇気と元気を頂いているのです。ギター1本とハーモニカで歌を歌うシンプルな表現スタイルで、これからも活動していきたいと思えます。

休日には子供と手をつなぎ、私が育ったこの町を歩きます。子供の無垢なる好奇心は、小さな虫や草花に及び、風の音、沈み行く夕焼けをとらえます。私自身が大人になるにつれて、何気なく置き去りにしてしまった当たり前で大切な事を、子供の瞳を通じて発見することがあります。私の父母の世代が開拓し子供のように育ててきたこの町、私の原風景、ふるさと、これこそが私の「すみれが丘」です。

地域社会、国際社会、交通社会、あらゆる社会における最も基本的な集団は「家族」であり、町が人をつくり、人が町をつくり上げてきたことの意味を理解する時、日常の景色に尊さを見出すことができます。

通勤途中ふと目をとめると、ゴミ拾い用のハサミとゴミ袋を握り、タバコの吸い殻を拾いながら犬の散歩をしている方を目にします。

公園で草むしりをしている方がいます。業者の方と思いきや町内会の役員の方で、鎌とバケツを持って黙々と働いています。

「すみれが丘」。名前の通りの美しい町は、地域住民の皆さんの不断の努力と愛情によって支えられ、創られてきたのだと思います。30周年を迎えた今、「すみれが丘二世世代」とも呼べる私たちが、この町を次の世代へと、更なる発展、継承していく担い手として、積極的に町内活動に参加していく必要と責務を感じています。

最後になりますが、町内会の活動に、常日頃よりご尽力されておられます役員、委員、住民の皆様には厚く御礼申し上げます。皆様の益々のご健康と、町内会の発展を心よりお祈り申し上げます。

## 町内会設立のころを思い出して

18-22 石川 元

「町内会の話し合いをするので出て来て欲しい」と言われて、集合場所の貝がら公園に出かけていったのが縁で、町内会の設立にかかわってから 30 年がすぎた。

すみれが丘は入居が始まったばかりで、生ごみの収集や街路灯の整備などの町づくりに、住民参加の組織を早く作る必要があり、横浜市や東急不動産が根回しをしたのであろう。

なにしろ当時は、けやき通りをとおるバス路線は開通しておらず、長女が入学したすみれが丘小学校も山田小学校に間借りしている状態だった。

住んでいるひとも互いに面識がないため、各ブロックの角地に住んでいる人に召集をかけたらしい。

ところが当日集まった人は、10 人弱で、結局、北山田町会長をされたこともある市川さんに会長になっていただき、参加者全員が役員になって町内会を設立することとなった。

バス路線や郵便局の誘致には地元出身の国会議員に陳情するのが良いと、政務次官（現副大臣）室や、議員会館にまで出向いていったことなど、いろいろ思い出されて懐かしい。

町内会設立にあたっては、名簿と宅地図の作成が早急に必要で、これの作成を引き受けた。当時はワープロやパソコンのような便利なものはなく、名簿の印刷原紙は永田さんに和文タイプで製版して頂いた。住居地図は、私が、東急不動産の販売パンフレットの宅地区画図をトレースして、それに番地と宅名を手書きで記入して作成した。

この宅地図が、修正を加えられつつ、30 年経った今も使われているのを見ると多少面映ゆい気もする。そろそろ最新技術を活用した電子ベースのものに改める時期であろう。

当時もう少し頑張ればよかったなと今でも悔やまれるのが、町内の主要な通りに呼び名（愛称）をつけることである。

通りに名称があれば、タクシーに乗ったときなども、「〇〇通りの東の角…」と言えばよいところを、「すみれが丘公園の信号を左折して……」とややこしい。

欧米のように「〇〇通りの〇〇番地」で町内どこでもたどりつけるようになると便利だと、町内会設立の初期に盛んに議論になったのであるが、実現しなかった。

残念ながら、場所を尋ねられると地図を持ち出したりして、不便を感じている。

私達のすみれが丘は 1972 年 1 月 26 日横浜市港北区に新しく生まれた街です。北山田と牛久保の一部からこの町が生まれたと記録されております。私はすみれが丘に来る前にはたまプラーザの公団住宅に住んでいました。1975 年の 2 月ころ子供と散歩に出てどこをどう歩いたか覚えておりませんが、牛久保の方を通りすみれが丘まで歩いてしまいました。ここで住宅が東急不動産から売り出されていることを知り、空いている住宅を子供と一緒に見ました。家に帰ってから家内にこのことを話すと、家内は真剣な顔つきで住宅の購入希望を強く迫って来ました。恥ずかしい話ですが私は購入資金に不安があるので困惑してしまいました。夜遅くまで 3 晩くらい家内とこのことで激論を戦わせ、ついに資金面を検討してみることになりました。先ず今住んでいる分譲住宅を売却しなければなりません。これが売れなければ新しい住宅を購入することは出来ません。家内はすぐに購入希望者を見つけました。ご主人が東急電鉄に勤務している知人に話したところ、是非相場で売ってくださいとのことでした。社宅から早く脱出したいと考えていたところだったようです。御主人からも是非譲ってくださいと連絡がありました。これで住宅の売却は不動産業者を通すことなく解決しました。残りのお金は共済組合から限度額一杯借り、自分の預金を全部下ろし、家内の生命保険を解約しなんとか住宅を購入することが出来ました。全てが順調に進んで 1975 年 8 月 1 日にすみれが丘に引っ越してきました。幸いにこれまで家族全員病気一つせず恵まれた自然環境の中でゆったりと充実した生活を 30 年間も送ることができました。そしてこの間停年退職も通過し今は余生を楽しむ毎日です。ここに来たばかりの頃は暇さえあれば付近を散歩しておりました。周囲には未だ緑豊かな山や清冷な水が流れる小川や谷間があり、山裾には草葺の屋根の農家が点在しており、心が癒される風景があちこちにありました。

この住みよい場所を新移住者に提供してくれた地元の人々は、どのような気持ちでニュータウン開発に参加したのでしょうか。この問いに答えてくれるのが、前北山田町会長・男全富雄さんの著書です。(1) 失われたものの記録 『望郷』 文・絵 男全富雄 (田園都市出版発行) 戦前・戦後のこの地域の人々の生活の様子がヴィヴィッドな絵を沢山使って書かれております。見慣れた景色が消滅し住み慣れた自宅が壊され地下に埋め込まれてしまうことへの限らない寂しさと悲しみを乗り越え、ニュータウン完成に協力していく姿が書かれております。地域に脈々と流れる文化と歴史を勉強し理解することは、新しいコミュニティを作るうえで重要だと私は思います。2冊目の本は(2)神奈川県農会報第15号 『神奈川県都筑郡中川村々是調査書』(横浜市歴史博物館復刻)です。中川村(山田、牛久保、大榎、勝田、茅ヶ崎)が将来進むべき方向を決める「村是」を作るために行った調査とその記録で、1903年(明治36年)に刊行されたものです。中川村の暮らしの様子が徹底的な調査を基にしたデータを使って記されております。今では人権問題に触れるからこのような調査は不可能だと思います。当時の土地所有の実態や個人の資産などが詳しく調査されています。明治という時代の変わり目に、中川村の将来の生き方をデータに基づいて検討した当時のこの村の指導者達は第一級の人物であったと私は思います。学問的にも貴重な資料だと思います。3冊目は(3)横浜市港北ニュータウン郷土史 『都筑の民俗』 850ページもある大部な本です。港北ニュータウン完成とともに消えていくこの地の民俗を15年かけて記録したものです。ページをめくると何処かで見たことのある家などの写真が沢山あります。以上3冊を手元において暇なとき眺めることをお勧めして、終わりとします。

## すみれが丘の生い立ち

(横浜市歴史博物館資料より一部引用)

1871年	明治 4年	廃藩置県により、当地は「神奈川県都筑郡中川村大字山田」となる。
1889年	明治22年	横浜に市制が施行される。
1939年	昭和14年	港北区が誕生、都筑郡の殆どが港北区に、一部が川崎市に編入。 都筑の地名が消え、当地は北山田町となる。
1953年	昭和28年	東急電鉄が「城南西新都市計画」を発表する。
1963年	昭和38年	東急大井町線の延長工事着工、41年長津田まで開通する。
1965年	昭和40年	港北ニュータウン開発事業計画が発表される。
1969年	昭和44年	「港北区」を分割して「緑区」が誕生する。 「北山田第一地区区画整理事業組合」設立認可、開発に着手。
1971年	昭和46年	当地区の町名を募集、「すみれが丘」と決定する。
1972年	昭和47年	北山田町を分割し、「すみれが丘」が誕生する。
1973年	昭和48年	東急分譲地が完成、第一次の入居が始まる。
1975年	昭和50年	7月に「すみれが丘町内会」が発足する。
1982年	昭和57年	港北ニュータウン工事本格化。
1993年	平成 5年	市営地下鉄第5次延伸工事完成、新横浜⇄あざみ野(33Km)開通(3月)。
1994年	平成 6年	11月に、港北区、緑区は行政区画再編により、4区に再編され、 都筑区、青葉区が誕生する。 当地は「都筑区すみれが丘」となる。
1995年	平成 7年	「すみれが丘町内会発足20周年記念誌」が発刊される。 横浜市歴史博物館(1月)及び都筑区総合庁舎(4月)が開設される。
1996年	平成 8年	北山田コミュニティー開館(8月) 港北ニュータウン土地区画整理事業が完了(9月)。
1998年	平成10年	横浜国際プール開設(4月)。 都筑区民の歌(「都筑音頭」及び「夢のつづき」)が制定される(7月)。
1999年	平成11年	都筑区の木が制定される(11月)。 里山の木：コナラ、シデ、ヤマモミジ、ヤマザクラ 人里の木：サルスベリ、モクセイ、ウメ
2000年	平成12年	都筑警察署開設(5月)。
2001年	平成13年	昭和大学横浜市北部病院開設(4月)。
2002年	平成14年	都筑郵便局開設(10月)。 都筑大橋開通(4月)。
2005年	平成17年	「すみれが丘町内会発足30周年記念誌」が発刊される。

## 町内会の結成・発足

すみれが丘は、当初は北山田町内会に含まれていましたが、昭和 50 年の春頃、第一次の入居がほぼ完了したこともあり、5 月に北山田町内会長の呼び掛けで有志が集まって「すみれが丘自治会設立準備会」が開催され、その席上で「すみれが丘自治会準備委員会」が正式に発足することになりました。

準備委員会では先ず町会の名称を「自治会」とするか、「町内会」とするかについて意見交換が行われましたが、議論の結果、「町内会」とすることとしました。

そして役員を選出案として、(敬称略)

会長	市川 藤吉		
副会長	田村 淑子	錦織 英夫	
総務	古井千代子		
会計	鴨川 勝雄		
監事	川口 誥	石川 元	
広報	吉野 達雄		

を決めました。

昭和 50 年 7 月 19 日、北山田公民館で正式発足会を開催、前記役員選出案の通り各役員を選出し、初代会長に故市川藤吉氏を迎えて「すみれが丘町内会」が歴史的なスタートを切りました。

発足後、すみれが丘町内会として概略次の通りの活動を行うこととしました。

- (1) 子供達にとっては「すみれが丘」が自分達の育った故郷となるよう、素晴らしい思い出の残る街づくりをしよう。
- (2) お互いが知り合い、同じ町内に住む住人としての連帯感を持てるようにするため、町内の皆さんが参加できる催しを企画しよう。
- (3) 町内会活動の拠点となる町内会館の建設、生活の足となるバス路線の確保、そして郵便局の開設等に取り組もう。

上記の重点事業についてはその後関係者の努力と関係機関のご協力により、次の通りそれぞれ具体化しました。

- ① 昭和 54 年 12 月、鷲沼⇄すみれが丘のバス路線が開通。  
当初の運賃は大人 110 円、子供 60 円でした。
- ② 町内会館である「すみれが丘会館」については、昭和 55 年 3 月に着工、同年 7 月に完成、総工費は 1200 万円でした。
- ③ 郵便局については、昭和 54 年 9 月に開局。

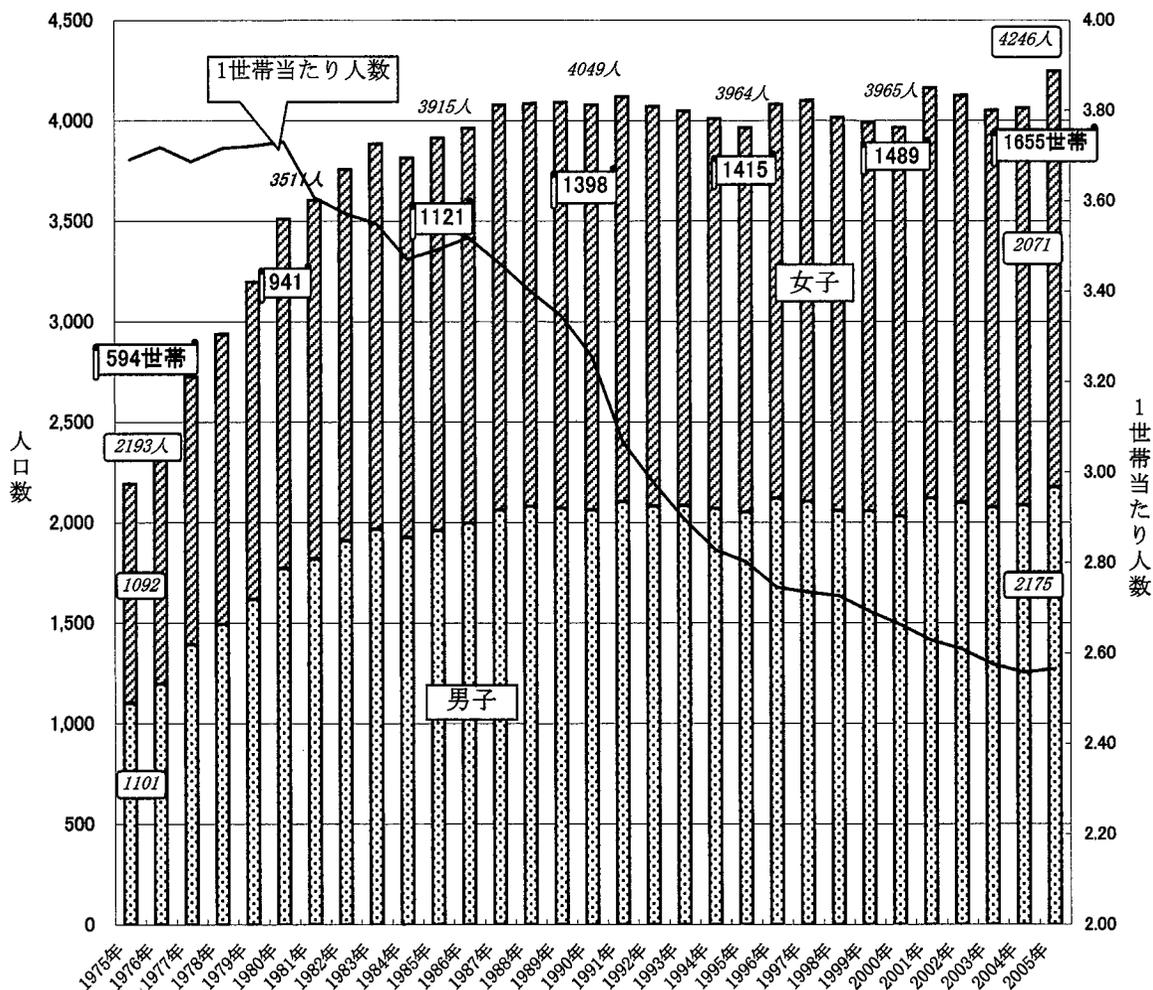
## 町内会の主な出来事の変遷

年度	主な出来事・行事等
50	5月 「すみれが丘自治会設立準備会」開催 7月 「すみれが丘町内会」発足、故市川藤吉氏が初代会長に就任
51	2月 「バス路線誘致部会」結成、誘致のための活動開始 2月 町内会街灯の維持管理を東急不動産から町内会に移管
52	8月 町内会主催の初の行事として「盆踊り大会」を開催
53	5月 8ブロック対抗の「町民運動会」を開催
54	6月 臨時総会を開催、町内会館建設の関連議案を可決 9月 すみれが丘郵便局開設 12月 東急バスによる「鷺沼⇄すみれが丘」間のバス路線開通
55	4月 町内会費を値上げ(一戸建300円、集合住宅200円) 7月 すみれが丘会館竣工
56	4月 町内会長交替、麻植晃氏が就任 9月 体育レクレーション部会主催の「ブロック別ソフトボール大会」等の各種スポーツ大会開催
57	6月 臨時総会を開催、町内会会則一部改正 会館運営要綱、少年野球場管理運営委員会会則を制定 ニュータウン工事車両対策として「幹線道路対策協議会」発足
59	4月 町内会費を値上げ(一戸建350円、集合住宅250円) 町内全住民を対象に「アンケート」を実施
60	郷土の伝統行事「どんど焼き」の継続開催決定→61年1月15日に実施 1月 初代会長の市川藤吉氏逝去 「すみれが丘小学校開校10周年記念」 少年野球場の大改修
61	会館電灯工事施工、婦人部会新設 8月 「盆踊り」を「サマーフェスティバル」に衣替え
62	4月 町内会費を値下げ(1戸建200円・集合住宅150円) 11月 「ふれあいミニ動物園」開催、以後継続実施

年度	主な出来事・行事等
H元	<p>樺通りの交通車両問題に対処するため、 「すみれが丘交通環境問題対策協議会」発足 「サマーフェスティバル」の開催を当分見合わせ、 通常の「盆踊り大会」を実施</p>
H2	<p>4月 町内会長交替、葛城静雄氏就任 「町内運動会」の開催を当分見合わせることにする</p>
H3	<p>11月 「歩け歩け大会」を開催、以後継続実施</p>
H4	<p>町内会館の大補修工事を実施</p>
H5	<p>町内全防犯灯の取り替え工事を実施</p>
H7	<p>4月 「町内会発足20周年記念事業実行委員会」設置 7月 記念行事として、「サマーファンタジー」(コンサート)開催 10月 町内会発足20周年記念誌発行</p>
H9	<p>8月 8年振りに盆踊り大会を開催 12月 すみれが丘第2公園の施設改良工事開始</p>
H10	<p>11月 町内会掲示板更新(3ヶ所)</p>
H11	<p>1月 すみれが丘第1公園少年野球場(現 多目的広場)の改修工事開始</p>
H12	<p>3月 都筑区自治会・町内会長感謝会で、葛城会長が10年表彰受賞 5月 すみれが丘会館2階の空調設備設置</p>
H14	<p>資源回収の取り組み開始 11月 けやき通り(すみれが丘入口交差点)右折帯設置申請</p>
H15	<p>7月 子供神輿を役員有志で自主製作 12月 「G30」ゴミの減量リサイクルの取り組み開始</p>
H16	<p>3月 すみれが丘第1公園に時計台設置 8月 防犯活動の一環として、ワンワンパトロール開始</p>
H17	<p>4月 「ヨコハマはG30」に伴う分別回収開始 町内会発足30周年に当たり、各種町内会行事を記念行事と銘打って開催。 10月 町内会発足30周年記念誌発行</p>

## すみれが丘の世帯数・人口の推移

(データ提供：都筑区地域振興課)

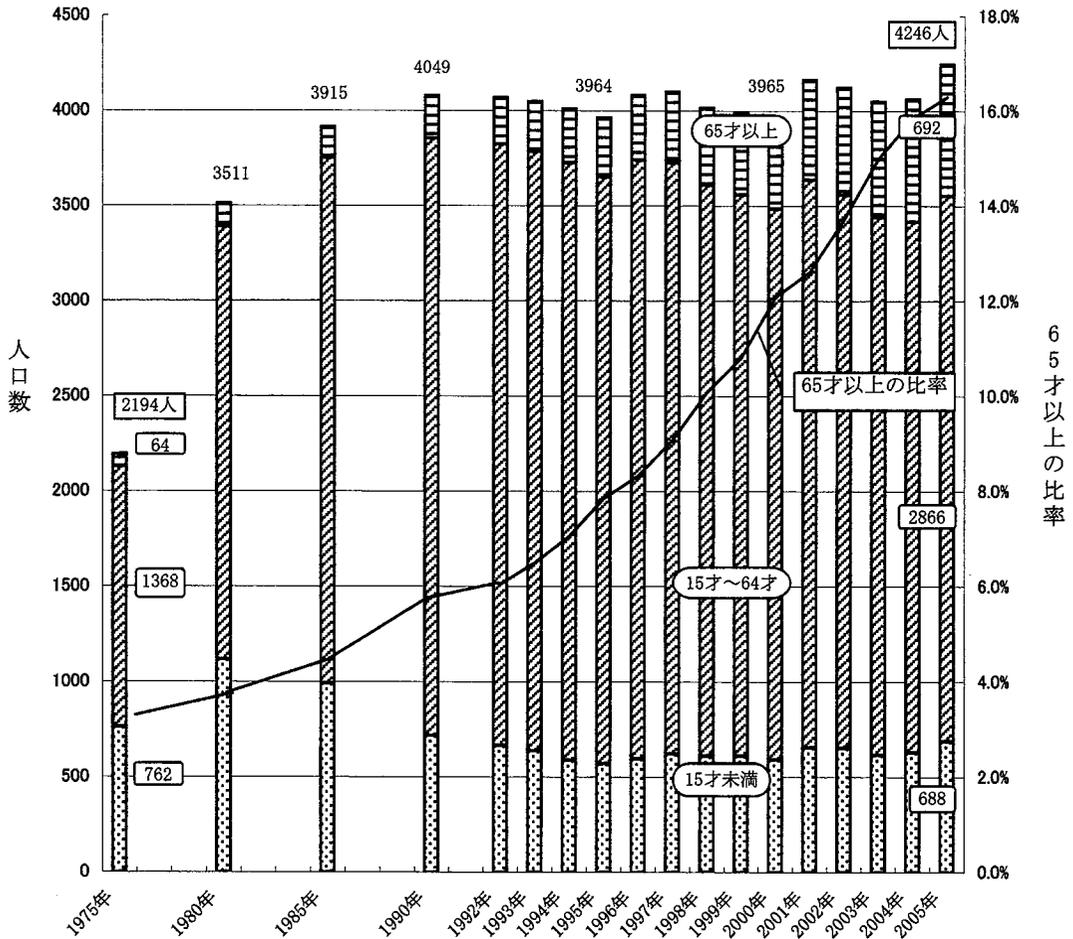


### データから読みとれる特徴

- ①最近数年間、世帯数の増加傾向が見られるが、これは新築分譲住宅等の増加によるものと思われる。
- ②世帯数の増加に比べ、人口の増加は緩やかである。
- ③その結果、一世帯当たりの人数は減少、1975年の3.69から2005年には2.57となっており、核家族化が進んでいることが分かる。

## すみれが丘の年齢別人口の推移

(データの提供：都筑区地域振興課)

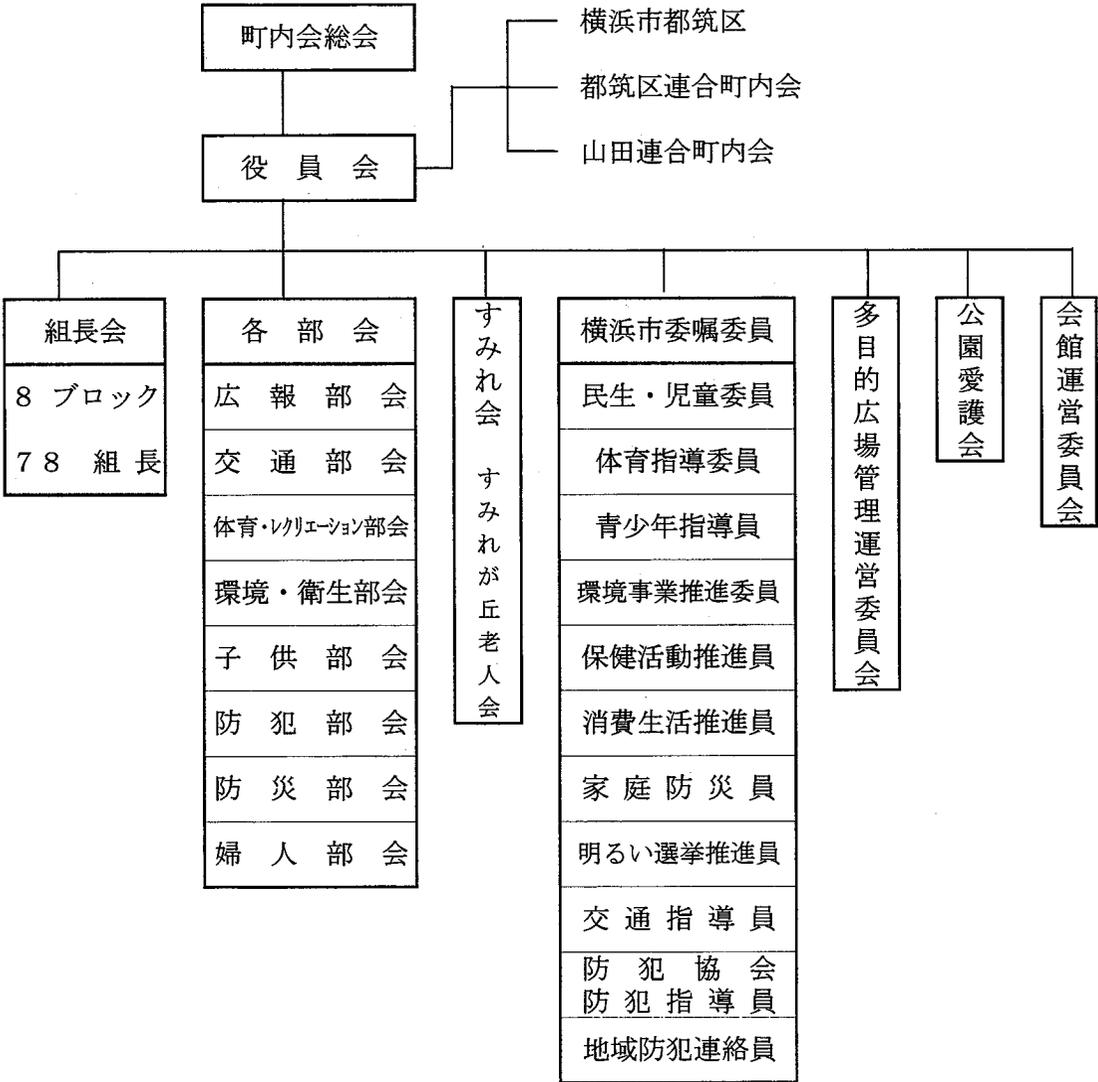


### データから読みとれる特徴

- ① この30年間で15才未満の若年比率が大きく低下してきている。
- ② 一方で、65才以上の層が大きく増加し、若年比率と同程度になっている。  
また、80才以上の方が3桁の大台に。
- ③ 15才～64才の層は、人数、比率とも低下している。
- ④ 以上の傾向により、すみれが丘の高齢化現象が顕著になっていることが分かる。

# 町内会組織図

(平成17年度)



## 各組織の構成と運営

町内会の各組織の運営は、「すみれが丘町内会会則」に基づき行われています。

- (1) 総会は町内会の最高議決機関であり、8ブロック 78組の組長をもって構成、年度初めの4月に定期開催しており、年度予算・事業計画・役員選出等の重要案件を決定しています。
- (2) 役員会は役員・各部長、各ブロック長をもって構成し、毎月1回定例開催しています。主たる議題は、市・区・連合町内会からの各種要請等への対応、総会で決められた各事業実施の検討や準備、各部会から提案される問題や町内で発生した諸問題への対応等です。  
なお、会長はじめ各役員は、必要に応じて関係機関の各種委員会・行事・会合等に出席しております。
- (3) 組長会は全組長をもって構成し、重要案件についての意見聴取を行うとともに、住民の意見集約や協議を行っています。また、町内会が主催する主な行事の実施に関して協力要請を行う等、年に3回開催しております。
- (4) 各部会は、全組長が互選によっていずれかの部会に所属し、必要に応じて部会長が召集して随時開催しています。現在は分担する役割によって8つの部会が設けられており、それぞれの担当事項への対応を行っています。
- (5) すみれ会は町内に住む60才以上の方を対象にした会で、旅行・絵画・囲碁・将棋をはじめ、市や区等が行う各種会合への参加等、多岐に亘る活動を行っております。
- (6) 民生・児童委員、環境事業推進委員、青少年指導員、体育指導委員、保健活動推進員等の各種委員は会長の推薦により横浜市長が任命、横浜市、都筑区及び各関係機関の要請に基づき、「都筑区連合町内会」及び「山田連合町内会」と連携しながら、それぞれの役割・任務を遂行しています。
- (7) 会館運営委員会は「会館運営要綱」及び「会館使用規定」に基づいて運営されており、町内会役員、会館管理人で構成、必要に応じて随時開催しています。  
なお、会館利用申請の受付、使用料の徴収等は「会館管理人」にお願いしています。
- (8) 多目的広場管理運営委員会は「同委員会会則」に基づいて運営されており、町内会役員をもって構成、必要に応じて随時開催しています。  
なお、多目的広場の利用申請の受付とその調整は会長が任命する同委員会事務局長にお願いしています。
- (9) 公園愛護会の事務局は町内会役員で構成されており、都筑区土木事務所と連携しながら活動を行っております。具体的な活動としては、町内にある公園を組ごとにスケジュールを決めて清掃やゴミ掃除を行っていただいております。

## 町内会活動の現状と今後の課題

すみれが丘町内会が創設された当時、町内の大半を占めていた30～50歳代の世帯主の方々も今や60～80歳代のシルバー世代になり、代替わりや他所への転出も散見されるようになりました。

横浜市の中で平均年齢が一番低いとされる都筑区にあって、当すみれが丘はシルバー化した町へと変貌を遂げつつある町内会だと云えそうです。この傾向は今後とも当分の間は続くものと思われまます。

町内会発足後の最初の10年間を「創成期」、次の10年間を「成長期」だとすれば、この10年間はまさに「成熟へ向う発展期」だったのではないかと思われまます。

特にこの10年間は都筑区が発足して以降の10年間とも重なり、各種行政機関や医療機関の進出・整備、交通網の整備が進む一方、郊外型量販店の出店も相次ぎ、生活環境は大きく変貌且つ大変便利になって参りました。

一方、社会・経済環境の変化に伴い町民各位のニーズも大いに変化を来たし、防犯・防災・環境問題等が地域の課題として浮かび上がってきたのもここ数年の特徴ではないでしょうか。

さて、町内会発足30周年を迎え、当町内を落ち着きのあるより住みやすい町にするため、当面想定される課題として考えてみますと、

- (1) シルバー化が一段と進む中での種々の問題の発掘・対策の企画推進
- (2) 防災問題・防犯問題を意識した隣り近所の顔が見える町づくり
- (3) 町内会活動における世代交代の推進（若年・中年世代との交流促進）
- (4) 世代交代が進むなかでの町作りルール の制定
- (5) すみれが丘町内会ホームページの作製

等々が考えられます。

上記以外にも、様々な課題があるでしょうし、或いは今後発生すると思われまますが、今後10年～20年の変化を展望することは困難であり、未経験かつ多種多様な諸問題に対応していくためには、町内会各位のご理解に加え、町内会活動への積極的なご参画とご協力が欠かせません。

町内会役員の平均年齢も60歳代半ばに達し、体力的に活動できる範囲も限界に近づいて参りましたし、新しいアイデアも乏しくマンネリ化は否めません。

世帯数が1,600世帯を超える大きな単一町内会として、代替わりが進んでいく今後を展望した場合、壮年層や若年層の方々の町内会活動への参画は必須です。全町民の皆様が今まで以上に地域社会にも眼を向け、より良い町作りへご協力いただきますよう宜しくお願いいたします。

## 町内会各部会の活動について

### (1) 広報部会

県・市・区の発行する各種広報紙や町内会行事等の回覧物を各戸に配布する役割が主であり、各ブロック 2 名の広報部会担当組長さんに変にお世話になっています。回覧物は是非とも洩れなくご覧下さい。

また現時点ではアイデア段階ですが、町内会のホームページを作製しご自宅からパソコンで直ちに地域情報を検索できるようにしたいものだと考えています。ホームページに関する知識・ノウハウをお持ちの方のご参加ご指導をお待ちしています。

### (2) 交通部会

主要行事の一つは、春・秋の全国交通安全運動期間中の活動で、けやき通りにポスターを張ったり、交通ルール遵守を呼びかけています。また、違法駐車への警告や道路標識の改変・看板作製等について警察・交番と相談しながら逐次実施するほか、町内で発生した交通事故について皆様にお知らせしております。更にはすみれが丘小学校のスクールゾーン協議会にも主要メンバーとして参画しています。

### (3) 体育・レクリエーション部会

春 5 月の「歩け歩け大会」、秋 10 月の「グラウンドゴルフ大会（平成 15 年度より実施）」と二つのビッグイベントを担当しています。

健康志向が高まる昨今、これらのイベントには年を追って参加者が増加しています。特に「歩け歩け大会」はここ数年は歩くだけでなく、区内各所の見学会も同時に行っており、好評をいただいています。良い見学先がありましたら部会長までご連絡下さい。

この他、グラウンドゴルフ・卓球・ソフトボール・少年サッカー等地域に根ざしたスポーツ団体に対し、町内会としての助成を行っています。

### (4) 環境衛生部会

町内会各位の健康・衛生問題、ゴミ等環境問題への取組が主要活動です。

第一に町内会全戸の輪番制による公園清掃の企画推進を担当しています。

また、今年度（平成 17 年度）より始まった「ヨコハマは G30」の定着・徹底のために環境事業推進委員と一体となって積極的に活動しています。

この他、「赤ちゃん会（月 1 回実施）」や「胃がん検診」、「基本健康診査」及び「狂犬病予防注射および登録」等、多岐にわたる活動を行っています。

### (5) 子供部会

「夏休みラジオ体操」と秋の「ミニ動物園」の二大行事を担当しています。ラジオ体操は夏休みの最初と最後の各 1 週間づつ実施しています。最近では一日 200 人を越える日も珍しくない位盛況になりました。お子さん

達にとっては最終日の参加賞も楽しみの一つで、担当の組長さん方には協賛企業への賞品ご提供依頼や袋詰めにご苦労いただいています。

11月のミニ動物園も大変好評で、すみれが丘町内会独特の行事としてすっかり定着しています。

#### (6) 防犯部会

当部会は全組長さんがメンバーになっており、防犯灯の維持管理やポスター掲示、犯罪情報の回覧等が主たる役割です。

ここ数年は空き巣・忍び込みに加え自動車の盗難も多々見られるようになり、交番とも連絡を取り合いながら防犯活動に努めています。

平成16年度からは「ワンワンパトロール」も発足し、町ぐるみの運動を開始しました。また町内全体が顔見知りになるため、お互い挨拶を交わすことも有効な手立てです。是非とも一声運動にご賛同下さい。

#### (7) 防災部会

当町内会には自衛消防団がないため、万一の場合に備え北山田消防団の皆様にお世話になっています。町内会では防災部会長と20名の家庭防災員の方々が主要メンバーです。毎年5月に実施しています初期消火訓練は将に消防団の方々との一体訓練です。多数の皆様の参加を期待しています。

大地震が近いと囁かれている昨今ですが、行政や地域社会による援助には限界があります。自衛手段として最低3日分の水・食料は各自で備蓄して下さい。

当町内会では平成17年度より防災訓練を計画しました。また災害発生に備え、防災備品を少しでも充実させるため防災備蓄庫を設置しましたが、全町民の期待に応えるには多くの費用と時間がかかります。「災害対策の基本はあくまでも自己責任である」ことをご理解下さい。

#### (8) 婦人部会

毎年9月の敬老の日に開催しています「敬老会」の責任部会です。

会の企画運営・演目の決定から会場設営・お年寄りの接待等々を部会長、担当組長が一体となり、民生・児童委員の皆様の応援をいただきながら運営しています。

この他、「盆踊り大会」や「どんど焼き」等町内会全体行事に際しては、主要な役割を担っています。

なお、「盆踊り大会」と「どんど焼き」についてご紹介します。

この二つの行事はすみれが丘町内会の二大イベントとして、毎年全組長・全役員が総出で町内諸団体の応援を受けて運営開催されており、組長の皆様にはそれぞれの役割を分担して参加いただいています。

すみれが丘町内会も30年が経ち、盆踊り大会は「故郷行事」として、どんど焼きは「賀詞交換会」の場としてすっかり定着しました。

今後とも皆様のご参加をお待ちしています。

## 連合町内会との関係

私たちの町に「すみれが丘」町内会が組織されているように、各地域にはそれぞれ町内会・自治会が組織されており、都筑区内だけで100近い町会が組織されています。

横浜市や都筑区等の各種の行政機関がそれぞれの地域市民の意向を打診したり、決定事項を伝達したり、或いは諸施策の実施の協力をお願いしたり等を各町会に直接連絡していたのではそれだけで日が暮れてしまいますし、行政機関も人手がかかり非効率です。

そこで近隣する町内会のいくつかを纏め、大きなブロック毎に町内会の連合体を組織しておりますが、これが「連合町内会」、略称「連町」です。

各種行政機関や団体等からの連絡・要請等のほとんどはこの連合町内会の組織を通じて行われるのが普通です。

「すみれが丘」が港北区の一部であった当時、当町内会は「中川連合町内会」に属しておりました。昭和の初期の中川村と称した当時からの名残でしょうか。中川連合町内会は、すみれが丘の他に、東山田町・南山田町・北山田町・大棚町・中川町・勝田町・牛久保三町・茅ヶ崎町等で構成される大きな連合体でした。

その後平成6年の行政区画再編により、港北区から分かれて新たに都筑区が誕生しましたが、それを機に従来の「中川連合町内会」が解散、私たちの地区は近隣の皆さんとの話し合いの結果、南山田町・北山田町・すみれが丘の三町会で新たに「山田連合町内会」、通称「山田連町」を組織することになりました。

山田連町の役員は三町内から数名づつ兼任で就任し、また会長は持ち回りとすることになりましたが、現在はすみれが丘の会長が山田連町の会長を兼務しております。

山田連町の行事としては、グラウンドゴルフ大会や一人暮らしのお年寄りのための食事会等を行っています。

近年、交通・防災・防犯・環境等の諸問題、子供や学校を巡る問題等、近隣の皆さんと連携しながら取り組む必要がある問題が山積しております。私たちの町の生活環境を守り、維持発展させて行くためにも、近隣の皆さんと協力しながらこれらの諸課題に対応していきたいものです。

(その3：昭和63年～平成5年)

年 度	6 3	平成1	平成2	平成3	平成4	平成5
会 長	麻植 晃	同 左	葛城 静雄	同 左	同 左	同 左
副 会 長	尾田 栄	同 左	矢頭 澄生 瓜生精四郎	同 左 同 左	同 左 金子 隆	同 左 同 左
総 務	稲垣 誠次	同 左	鴨川 勝雄	同 左	同 左	同 左
会 計	永田 麗子	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
監 事	西田 寿夫	同 左	黒沼 蔵人	同 左	同 左	同 左
	鴨川 勝雄	同 左	池嶋 哲夫	同 左	同 左	同 左
顧 問	田村 淑子	本岡 隆次				
	本岡 隆次	吉村 健司	同 左	同 左		
	調所 裕孝	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
	寛 清	同 左	麻植 晃	同 左	同 左	同 左
		黒沼 蔵人	関 秀四	同 左	同 左	同 左
広報部会長			新井 高文	同 左	同 左	同 左
交通部会長	吉村 健司	近藤 成大	同 左	同 左	同 左	同 左
体レク部会長	麻植 晃	同 左				
防犯部会長	関 秀四	同 左	大石 治	同 左	同 左	同 左
防災部会長	鈴木 黎子	同 左	新田ヒロエ	同 左	戸市かつ子	同 左
環境部会長	田川 正子	同 左		渡辺 浩一	同 左	同 左
子供部会長	黒沼 蔵人	山田甲子雄		原田 健		
婦人部会長		奥村 秀子	同 左		調所 桂子	小池 英治 森田 啓子
すみれ会長	尾田 栄	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
会館管理人	織茂 芳幸 斉藤 泰雄	同 左 同 左				
少年野球場 利用調整者	田畑彰太郎	同 左	同 左	同 左	高畑 碩志	同 左
民生委員	織茂 直江 古井千代子 高橋 久	同 左 同 左 同 左	田川 正子 鈴木 黎子 本岡 トシ			
体育指導委員	田畑彰太郎	同 左 川井 一男	同 左 同 左	同 左 吉田 正敏	同 左 同 左	吉村 健司 同 左
青少年指導員	田川 正子 樋渡 芳之	同 左 同 左	同 左 同 左	同 左 同 左	長部 照義 同 左	同 左 同 左
環境事業推進員	近藤 晴男	男全 信重	同 左	同 左	同 左	渡辺 浩一



(その5：平成12年～平成17年)

年 度	平成12	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17
会 長	葛城 静雄	同	同	同	同	同
副 会 長	矢頭 澄生	同	同	同	同	同
総 務	金子 隆	同	同	同	同	同
会 計	調所 裕孝	同	同	同	同	同
監 事	川勝 雄子	同	同	同	同	同
顧 問	田藤 成	同	同	同	同	同
	宇野 木忍	同	同	同	同	同
第一B会	新井 高文	同	同	同	同	同
第二B会	横田 之孝	同	同	同	同	同
第三B会	本多 健一	同	同	同	同	同
第四B会	調所 裕孝	同	同	同	同	同
第五B会	堂地 利之	同	同	同	同	同
第六B会	芦田 昌三	同	同	同	同	同
第七B会	尾崎 徳政	同	同	同	同	同
第八B会	宇野 木忍	同	同	同	同	同
広報部	新井 高文	同	同	同	同	同
交通部	戸田 勝也	同	同	同	同	同
体レク部	調所 裕孝	同	同	同	同	同
防犯部	大石 治江	同	同	同	同	同
防災部	織茂 和敦	同	同	同	同	同
環境部	安藤 幸枝	同	同	同	同	同
子供部	中山 幸枝	同	同	同	同	同
婦人部	尾田 栄	同	同	同	同	同
すみれ	尾田 栄	同	同	同	同	同
会館	織茂 芳幸	同	同	同	同	同
管理	齊藤 泰雄	同	同	同	同	同
少年野	黒沼 蔵人	同	同	同	同	同
球場						
利用						
調整						
者						
民生・	市川 照雄	同	同	同	同	同
児童	福森 百合子	同	同	同	同	同
委員	松尾 三喜子	同	同	同	同	同
体育指	吉田 正敏	同	同	同	同	同
導委員	調所 裕孝	同	同	同	同	同
青少年	尾田 登夫	同	同	同	同	同
指導員	高瀬 峯清	同	同	同	同	同
	宇都 浩一	同	同	同	同	同
環境事	渡辺 浩一	同	同	同	同	同
業推進	金子 隆	同	同	同	同	同
員						
保健指	青沼 貴子	同	同	同	同	同
導員	田中 純子	同	同	同	同	同
	西川 喜久子	同	同	同	同	同
	永田 麗子	同	同	同	同	同
	安藤 敦子	同	同	同	同	同
	戸市 かつ子	同	同	同	同	同
主任						
児童						
委員						

## 盆踊り（1）子供神輿



いざ出発 本部前に勢揃い



町内巡行が始まった ワッショイワッショイ

## 盆踊り（２）子供神輿の会場内巡行



最高に盛り上がっている 明日も担ごう



僕も君も初めて神輿を担いだ

### 盆踊り（3） 櫓はお祭りのシンボル



あおば太鼓が鳴り響く

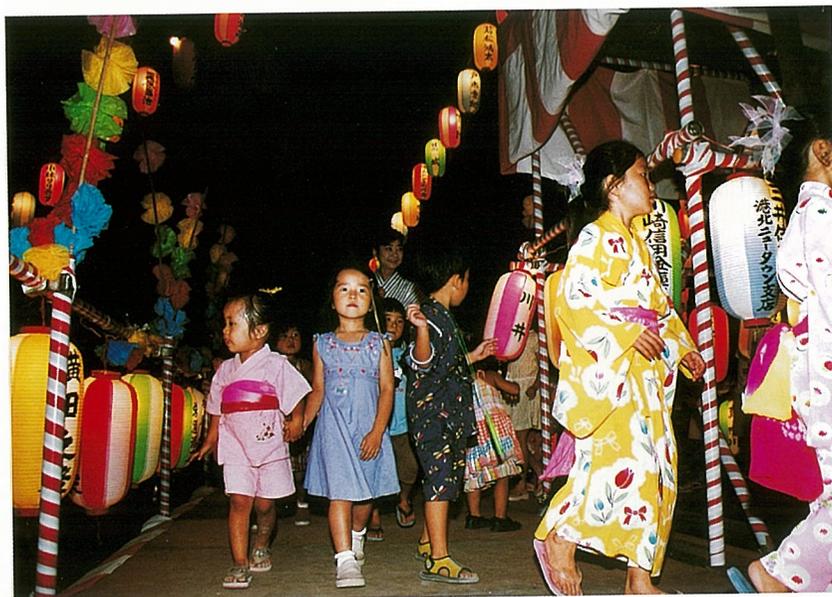


私もあなたもG30



櫓にあがった もう少し大きくなったら上手に踊れる

## 盆踊り（４）夏の夜の夢



お姉さんと一緒 皆きれい



家族づれ 親睦のサロン

盆踊り（5）祭りを盛り上げるエキジビション



あおば太鼓



太鼓揃い打ち



江戸芸かっぼれ

# どんど焼き (1) すみれが丘町内会は発足30周年



10年後のすみれが丘はどう変わっているかしら



450本の福枝が準備された 作るのが大変



見事な鳥居

## どんど焼き（2）紅の火は青空高く



点火直後



炎は瞬く間に高く駆け上がり  
すみれの幟が宙に舞う



防火頭巾の似合うおじさんは誰？

どんど焼き (3) お餅を焼いて1年息災に



火は消えたけれど余熱が熱い もう少し待とう



さあもういいぞ だけど煙たいな

## 敬老会（１）



すみれが丘でも高齢化が進んでいる。

15年前には65歳以上が200名であったが、今は690名です。

男女の最年長者に花束を贈呈



会場はご招待のお年寄りで満席となった

## 敬老会（2）



清楚なドレスで素晴らしいコーラス すみれフラウエンコール



すみれが丘小学生の児童劇がお年寄りを喜ばせた

## 夏休み早朝ラジオ体操



子供達は前期・後期に一週間ずつ 延べ1900名が参加



参加の子供達には町内会で用意したご褒美がもらえる

## ミニ動物園（1）



晩秋の日曜日 ちびっ子連れのファミリーが680名も参加



係員から動物の取り扱い方を聞く ちびっ子達の真剣な表情

## ミニ動物園（2）



七面鳥やあひると鴨たちが勢揃い



山羊や羊たちとコミュニケーションをとる子供達

## 歩け歩け大会（1）



平成17年5月29日第15回歩け歩け大会が実施されました。参加者数180名、今回は北山田からセンター北迄の地下鉄工事中のトンネル1.5kmを含め約10km歩きました。記念写真は八幡山公園で撮影したものです。お茶とおにぎりが出ると大塚歳勝土遺跡や正覚寺等名所旧跡もコースに取り込み近年人気が高まっています。

## 歩け歩け大会（2）



頼もしいお父さんの家庭サービス



センター北駅を出て 八幡山公園へ

## 初期消火訓練



火事は初期の内なら大事に至らずボヤ程度で治まる



毎年4-5月北山田消防団のご指導のもとに  
町内9個所で訓練が実施される 参加者は増加の傾向に

## すみれが丘町内会総会



毎年4月に各組を代表する70名ほどの組長さんの参加で開かれる



まずブロック毎の会議 次いで部会への所属を決める

## グラウンドゴルフ大会



10月にはグラウンドゴルフ大会がすみれが丘小学校校庭で開かれる

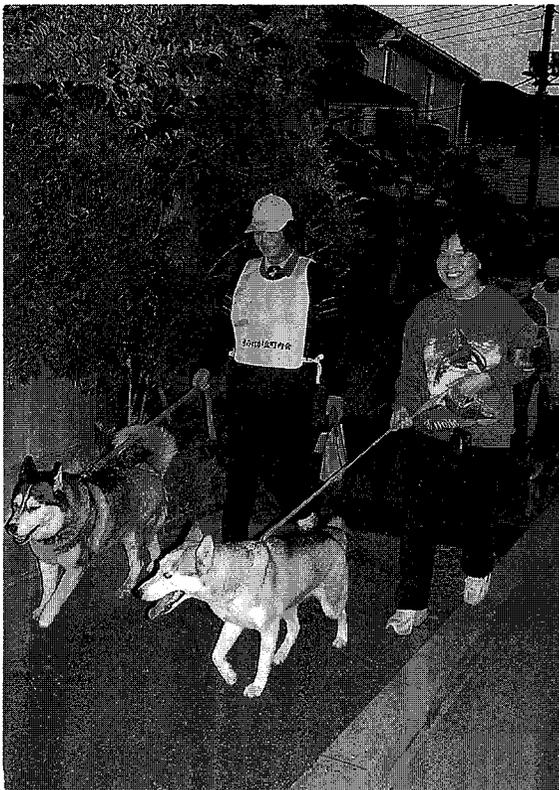


パターゴルフに似ており誰でも出来ます  
気軽に参加してやってみて下さい

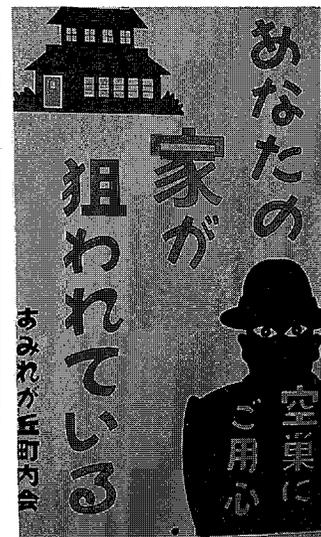
## 防犯活動『ワンワンパトロール』



平成16年より『ワンワンパトロール』が結成され  
防犯活動のための町内巡回を始めた



朝も昼も夕も 毎日パトロール



横田さんの描かれた  
ポスターは町会内の  
あちこちに掲示され  
睨みをきかせている

## 地域防災訓練

大地震が発生したら電気・ガス・水道が止まる  
携帯電話も使えない 自分が自分と家族を守しかない  
3日間が勝負 自分で備えるしかない



すみれが丘小学校の校庭にある防災備蓄倉庫前の訓練



乾パン・毛布・簡易トイレなどが備蓄されているが  
4300人の住民数に比べ備蓄数量は少なすぎ全く頼れない

(写真編の写真の大半は伊東重章さんが撮影し提供したものです)

## 広 告 目 次

「すみれが丘町内会発足30周年記念誌」発行に当たり、次の各社・各店様から記念誌発行の趣旨にご賛同をいただき、多大なご支援をいただきました。お陰様で予定通り発行できましたことにつきまして厚く御礼申し上げます。各社・各店様のご発展をお祈り申し上げます。

すみれが丘町内会

港北東急百貨店SC	… 表2	菓子匠・末広庵	… 93
モザイクモール港北	… 表3	すみれが丘クリニック	… 93
神奈川中央住宅株式会社	… 82	すみれが丘子供の家	… 93
栗原工業株式会社	… 82	すみれが丘歯科	… 94
小林クリニック	… 83	すみれ鍼灸接骨院	… 94
J A横浜北山田支店	… 83	すみれ中央薬局	… 94
大健商事株式会社	… 84	すみれ堂	… 95
高橋住宅センター株式会社	… 84	焼肉の大福	… 95
東急ストア鷺沼店	… 85	大丸青果	… 95
東急リバブル株式会社	… 85	東急アメニックス	… 96
株式会社ハウゼ	… 86	東急不動産	… 96
ビッグヨーサン	… 86	鳥居歯科医院	… 96
横浜すみれサッカークラブ	… 87	中島歯科医院	… 97
吉江歯科医院	… 87	肉の長谷孝	… 97
イエローハットすみれが丘店	… 88	ピアノハウス川井	… 97
ECCジュニアすみれが丘教室	… 88	フジヤマ電機	… 98
イソップ動物病院	… 88	フロレゾン	… 98
市ヶ尾電機	… 89	Hair理髪店	… 98
市川園土木	… 89	マクドナルド	… 99
魚吉水産	… 89	丸正フレッシュ	… 99
オンワード総合研究所	… 90	喫茶みやま	… 99
髪どこ36	… 90	ビューティーサロン メルシー	… 100
川崎信用金庫	… 90	ヨークマート港北店	… 100
木曽路	… 91	横浜すみれが丘郵便局	… 100
コートダジュール	… 91	レッド・ロブスター	… 101
コーナン港北ニュータウン店	… 91		
コープかながわすみれが丘店	… 92		
栄屋酒店	… 92	淡彩画 横浜市開港記念会館	… 101
真打	… 92	20-22 下瀬英樹	

# 祝 町内会発足30周年

不動産・仲介(売買・賃貸)、管理



**神奈川中央住宅** 株式会社

お気軽にご相談ください。

PHONE **045-941-1000**

〒224-0007 横浜市都筑区荏田南2-10-16

<http://www.kanachu.com>

夢×技=∞ 無限大

YUME TRONICS

安らぎと喜びがある。  
生み出すための第一歩は  
夢からもらった。  
形を築くための第一歩は  
技からもらった。  
ふたつの可能性が出会う時  
私たちのワールドは  
無限大です。



何事もあきらめず  
おまじでこの  
クルマ。  
私達の生活環境に必要な  
電気設備・エネルギー  
環境改善・環境の分野で  
企画・設計・施工・保守に  
むかひの「YUME TRONICS」が  
事業を展開しています。



創業1919 **あなたの街でお会いします**  
**K 東原工業**

本社/〒530-0017 大阪市北区角田町1-1(東阪急ビル) 東京本店/〒105-0014 東京都港区芝3-24-7(栗原東京ビル)

TEL06(6313)1101

TEL03(6400)3001

# 祝 町内会発足30周年

医療法人社団 すみれ会



診療科目 ●内科／外科／消化器科／皮膚科／肛門科／理学診療科／神経内科

胃・大腸内視鏡検査]  
在宅医療] についての相談も、お気軽にどうぞ。

診療時間 平日 AM9:00～12:00 PM3:00～6:00  
(木曜日のみ午後休診)  
土曜 AM9:00～12:00 PM2:00～4:00

休診日 ・日曜日・祝日・木曜日午後

〒224-0013 横浜市都筑区すみれが丘38-31  
TEL (045) 592-0041

あなたの街に、  
あなたのそばに、JA横浜

身近な暮らしの  
パートナーとしてお役立てください。

信用事業・共済事業・経済事業など多彩な事業を行っています。  
詳しくは店舗にお尋ねください。

 **JA横浜北山田支店**  
Yokohama

都筑区北山田2-5-1 **TEL594-1212(代)**

祝 町内会発足30周年



地元のネットワークを活かす。

**大健商事株式会社**

**不動産・売買、仲介、管理**

土地っ子が創業して35年  
街の隅々まで知りつくしているから安心です。どんな事  
でも気軽にご相談ください。借入第一でお応えします。

横浜市都筑区中川中央一丁目23番9号

☎(045) 913-1211番

FAX(045) 913-1233番

不動産総合コンサルタント



売りたい・買いたい  
貸したい・借りたい

お気軽に御相談下さい。

**高橋住宅センター** 株式  
会社

☎045-591-3535

ホームページアドレス <http://www.tjc.jp>

牛久保東1-32-40 センター北駅徒歩3分・水曜定休

# 祝 町内会発足30周年

美しい時代へ——東急グループ

## 暮らしの「品質」大切に

思わず顔がほころぶ、いつもの場所。  
とっても身近なのに、日々新鮮な発見がある。  
それは、暮らしをつくるホットな手ざわり。  
品質が優れていればこそ得られる、お客様の満足感。  
東急ストアは、皆様の気持ちにお応えできる  
サービス・商品の「品質」を大切にします。

 **さぎ沼とうきゅう**  
☎044(855)0109【駐車場完備】

  
「Tokyu Excellent」  
（とうきゅうエクセレント）は、  
品質、機能、素材、健康、安心などの  
切り口にこだわった、  
ワンランクアップの食品を提案します。

  
「Tokyu Select」  
（とうきゅうセレクト）は、  
品質にこだわりながらも、  
価格ある商品を生活応援プライス  
で提供していきます。

## 地元にも密着・地域に精通した 実績ある東急リバブルへ



不動産の売却・購入・賃貸はお任せください。

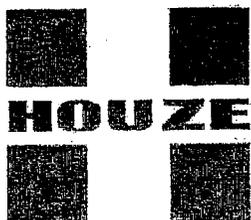
東急リバブル(株) 鷺沼センター

TEL 044-854-8221

E-MAIL: center\_sagino@makitokuy.co.jp

〒216-0004 川崎市宮前区鷺沼3-1 鷺沼駅改札横です

# 祝 町内会発足30周年



ハウゼは「こだわり」の住空間を御提案します。  
個人住宅・アパート・マンション  
テラスハウス・テナントビル・店舗

<http://www.houze.co.jp>

## 株式会社ハウゼ

土地有効活用の企画設計から建築、賃貸管理まで  
すべて総合的に応えます。

〒224-0015 横浜市都筑区牛久保西2-1-30  
TEL045(912)1000(代) FAX045(912)1833  
グループ会社 神奈川中央住宅株式会社



新鮮・激安！ 食料品スーパー  
あなたの家計 応援します

## ビッグヨーサン

港北ニュータウン店

都筑区北山田1-1-76

☎ 045(591)4311

# 祝 町内会発足30周年

## 祝

### すみれが丘町内会 30周年

夢に向かって走れ!



### 横浜すみれサッカークラブ

代表 末吉 雅廣

ホームページ: <http://www.geocities.jp/yokohamasumiresc/>

写真: 日本対コスタリカ戦の前座試合で、原 FC と対戦  
(2002年4月17日 横浜国際競技場)

## 歯科全般・小児歯科・矯正歯科



# 吉江歯科医院

*Yoshie Dental Office*

診療時間: 9:00~1:00 2:30~7:30

土曜6:00まで

時間予約制

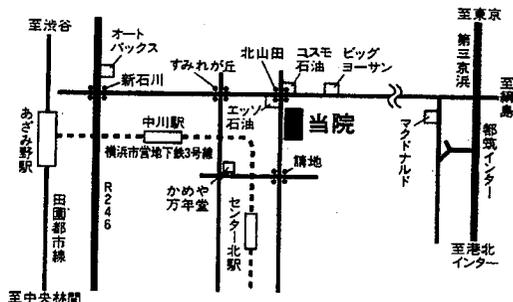
急患随時受付

休診日: 水・日・祝日

**☎591-8242**

横浜市都筑区

北山田3-11-18



# 祝 町内会発足30周年

タイヤ・オイル・バッテリー・カーオーディオ

カー用品のことなら

イエローハット、すみれが丘店

都筑区すみれが丘32-7

☎ 591-5511



**ECCジュニア**

～ 楽しく習って英語好きになる ～

Let's Enjoy English!

**ECCジュニアすみれが丘教室**

すみれが丘26-33

☎ (045) **593-9507**(久保)

## イソップ動物病院

獣医師 船田 茂

獣医師 船田 治子

診療時間 午前9:00~12:00

午後3:00~ 7:00

休診日 日曜・祭日・木曜日午後

都筑区すみれが丘20-10

☎ 592-6088

# 祝 町内会発足30周年

家庭電化と空調設備のコンサルタント

(有)市ヶ尾電機 すみれが丘店

都筑区すみれが丘25-24

☎ 593-5273



造 園

市 川 園 土 木

都筑区すみれが丘40-2

☎ 591-1532

魚 吉 水 産

都筑区すみれが丘20-4

☎ 592-0284

# 祝 町内会発足30周年

## オンワード総合研究所

<http://www.onward-kensyu.com>

リゾートホテル感覚の快適な研修施設です。  
忘年会・新年会など各種パーティーにも  
ご利用いただけます。(要予約 TEL 912-8812)  
※ご予約時にこの広告をご覧になられたことを  
お知らせいただきますと10%サービスいたします。  
パーティー実施有効期限：平成18年1月末

パーマ・カット・美容一般

” 髪 どころ 3 6 ”

すみれが丘小学校前

☎ 593-5001

### 大切な年金のお受取はかわしんで!!

かわしんのATM(現金自動預払機)は365日  
朝7時より夜10時までご利用できます。



大好きです 私たちの街

**川崎信用金庫** 有馬支店

川崎市宮前区東有馬3丁目19番2号

☎044-854-9711

# 祝 町内会発足30周年

しゃぶしゃぶ・日本料理

## 木 管 路

港北ニュータウン店

〒224-0015 横浜市都筑区牛久保西1-1-27

電話(045)910-6300 FAX(045)910-6333

PARTY & KARAOKE



COTE D'AZUR  
by VALIC

コート・ダジュール  
すみれが丘店

カラオケ3時間 + お食事がセットでお得!!

**4種類**の**選べるランチ!!**

要予約 OPEN 17:00 一人様 平日 **1,260円** (税込)

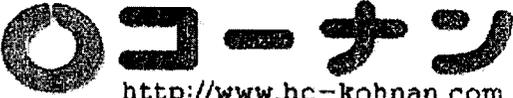
\*週末は+300円となります。

ピザ・パスタセット  
バスケットセット  
クロワッサンセット  
デザートセット

\*デザートセットは  
平日 一人様 1,000円  
となります。

—— 各種パーティー・ご宴会ご予約承ります。 ——

都筑区牛久保1-19-5 **045-913-8588**  
<http://www.cotedazur.jp>



<http://www.hc-kohnan.com>




よりよい品を  
より安く!

快適な生活を  
応援します!!

〒224-0021 横浜市都筑区北山田5丁目13-1  
TEL (045) 590-6122  
ホームセンターコーナン港北ニュータウン店

# 祝 町内会発足30周年

**COOP**  
CREATING A CARING COMMUNITY

人—社会—自然の調和のとれた平和な社会を目指します!

コープかながわすみれが丘店

扱い商品・生鮮食料品、加工食品、化粧品、日用雑貨、家庭雑貨、実用衣料、薬、生花、クリーニング等

営業時間・10時～21時

駐車台数・約140台

ところ・すみれが丘13. でんわ・593-4939

地酒・本格焼酎の店

## 栄屋酒 店

\* 定休日 水曜

都筑区すみれが丘37-19

TEL 592-0288

そば  
うどん

## 真打

年中無休

営業時間 11:30～15:00 17:00～22:00

都筑区牛久保1-1-23

☎ 911-8554

# 祝 町内会発足30周年

手づくりの和洋菓子処



菓子匠 **すみれ庵**

すみれが丘店

都筑区すみれが丘24-1 TEL 045(592)-5528



## すみれが丘クリニック

診療科目 ★内科・小児科(アレルギー科・呼吸器科) ★皮フ科 ★在宅訪問診療

診療時間	月	AM9:00~12:00	PM2:00~5:30
	火	AM9:00~12:00	PM 休診
	水	AM9:00~12:00	PM2:00~5:30
	木	AM9:00~12:00	PM 休診
	金	AM9:00~12:00	PM2:00~5:30
	土	AM9:00~12:00	PM1:00~3:00

日曜・祝日/休診

〒224-0013 横浜市都筑区すみれが丘6-3

TEL. 045-592-5050  
TEL&FAX. 045-592-5051

## MONTESSORI CHILDREN'S HOUSE



感じる心・考える心を育てる幼児教育

すみれが丘 **モンテッソーリ**  
**子供の家**

〒224-0013 すみれが丘42-10

☎045-591-4688

# 祝 町内会発足30周年

## すみれが丘歯科

SUMIREGAOKA DENTAL CLINIC

■診療時間 AM9:30~1:00 PM2:30~7:00  
(土曜日はPM5:00迄)

■休診日 日曜・祝日・木曜

横浜市都筑区すみれが丘20-9

TEL. (045) 592-2322

各種保険・労災・交通事故 取扱い

## すみれが丘鍼灸接骨院

すみれが丘20-9(すみれが丘公園バス停前)

TEL 045-592-1232

☆ぜんそく・花粉症・アトピー性皮膚炎でお悩みの方

■定休日：日曜日・祝日

■各種処方せん受付ます■

火曜・木曜の午後■

SUMIRE CHUO PHARMACY  
**すみれ 中央薬局**

〒224 都筑区すみれが丘6-37

TEL 045-593-3009  
FAX 045-593-3309

# 祝 町内会発足30周年

文房具・駄菓子・手芸用品・たばこ・DPE

白洋舎 ・ 鉢花 ・ 草花  
CLEAN LIVING

## (有) す み れ 堂

◎ 定休日 木曜日

すみれが丘小学校前

都筑区すみれが丘37-14

電話 592-0036

みんなを幸せにする美味しく楽しいお店！  
地域で一番の焼肉屋めざしがんばります！

大福の仲間になってくれる人も募・集・中！



横浜市都筑区牛久保3-13 ☎ 045-912-8929

## 8 0 8

新 鮮 ・ 美 味

## 大 丸 青 果

都筑区すみれが丘20-4

☎ 593-1188

# 祝 町内会発足30周年

きっと見つかるあなたのリフォームスタイル

[www.amenix.co.jp](http://www.amenix.co.jp)

●お問い合わせは  
第2リフォーム営業本部

## 鷺沼店

■定休日/水曜日

■営業時間/9:30a.m.~6:00p.m.

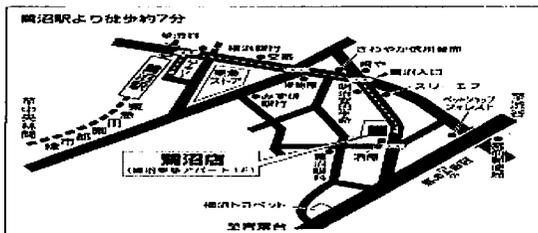
T216-0004 川崎市高津区鷺沼1-3-13

鷺沼東急アパート1F

TEL 044-852-0371

**0120-109523**

鷺沼店 E-mail  
saginuma@tokyu.amenix.co.jp



リフォームの  
**東急アメニックス**

一級建築士事務所 株式会社東急不動産大田支店(株)第10207号  
宅地建物取引業(国土交通大臣130第5517号) (31)アリア株式会社  
マンションリフォーム棟造り建築業  
〒111-150-0043 東京都目黒区目黒1-21-14 渋谷区F00E:08F:0900-3498-2909



# 東急不動産

(社) 不動産協会会員 国土交通大臣(13)第45号

東京都渋谷区道玄坂1丁目21番2号 〒150-0043

<http://www.tokyu-land.co.jp>

## 鳥居 歯科 医院

診療科目

一般歯科・小児歯科  
在宅の方にも訪問診療しています

診療時間

平日 AM10:00-1:00 PM 2:30-8:00  
土曜 AM 9:30-1:00 PM 2:30-6:30

休診日

日・水・祝日

すみれが丘24-1(バス通り沿い・駐車場完備)

TEL 045-593-6667

# 祝 町内会発足30周年

## 中島歯科医院

都筑区すみれが丘19-3

☎ 591-2081

お肉とお惣菜

ミート&デリカ  
HASE-SUN

都筑区すみれが丘20-3

☎ 593-1129

オクサンイイニク



調律

販売

修理

運送

処分

お預り

有限会社 ピアノハウス川井

都筑区すみれが丘30-15すみれ小正門並び

TEL 591-1000

# 祝 町内会発足30周年

電灯・動力工事・消防設備工事・空調設備工事設計施工  
 各社電化製品販売修理・給湯設備・上下水道工事



## フジヤマ電機株式会社

横浜市都筑区北山田6-14-10 ☎ 045 (591) 5414(代)・FAX (591) 6171

フランス菓子・ケーキ



## FLORALISON

フロレゾン

COOP 前

TEL・FAX 045 (913) 4749

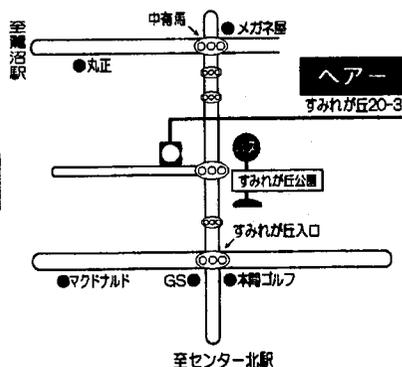
**Hair**  
 スタイルッシュサロン・ヘアー

都筑区すみれが丘の理容室『Hair』  
 自然光がさしこむ明るいお店です！

電話予約できます！ 045-594-3813

〈営業時間〉  
 平日 am10:00~pm9:00 定休日  
 土・日・祝 am 9:00~pm7:00 毎週月曜日 第2・3火曜日

<http://www.s-hair.com>



# 祝 町内会発足30周年



## マクドナルド

港北ニュータウン中川店



営業時間 6:00~23:00

都筑区牛久保2-21-12

☎ 911-4938

## 株式会社 丸正フレッシュ

TEL 044(855)1203

FAX 044(854)2788

川崎市 宮前区 有馬 6-2-12

- ダッチ(水出し)コーヒー専門店
- 貸切りパーティ 1人3,500円から相談
- 貸ギャラリー
- 
- 初心者からセミプロ迄ご指導します
- 月8千円コース 回数・時間制限なし
- 薪窯(穴窯)年1回焼成
- 展示即売もしております
- 

喫茶 みやま

都筑区北山田3-3-5

陶芸教室 三山工房

(快活スクエア通用口前)

電話592-7622(定休 水曜)

# 祝 町内会発足30周年

## ビューティサロン **メルシー** 髪元気!

- ◎ パーマ・ストレートパーマ・カット・ヘアカラーなど
- ◎ 着付・貸衣装の御用も承ります

営業時間 AM9:00-PM6:00  
定休日 毎週火曜日・第3日曜日

すみれが丘20-2 電話 592-1503



## ヨークマート港北店

～お客様の快適な暮らしづくりをお手伝いできるお店を目指します～

営業時間:10時～23時

住所:都筑区北山田5-17-5 TEL:045-591-6211

## 横浜すみれが丘郵便局

〒224-0013

都筑区すみれが丘37-3 TEL 045-593-1177 FAX 045-592-7068

郵便	平日	9:00~17:00
貯金・保険	平日	9:00~16:00
A T M	平日	9:00~17:30
	土曜日	9:00~17:00

みなさまのご利用を、お待ちしております。

# 祝 町内会発足30周年

シーフード レストラン



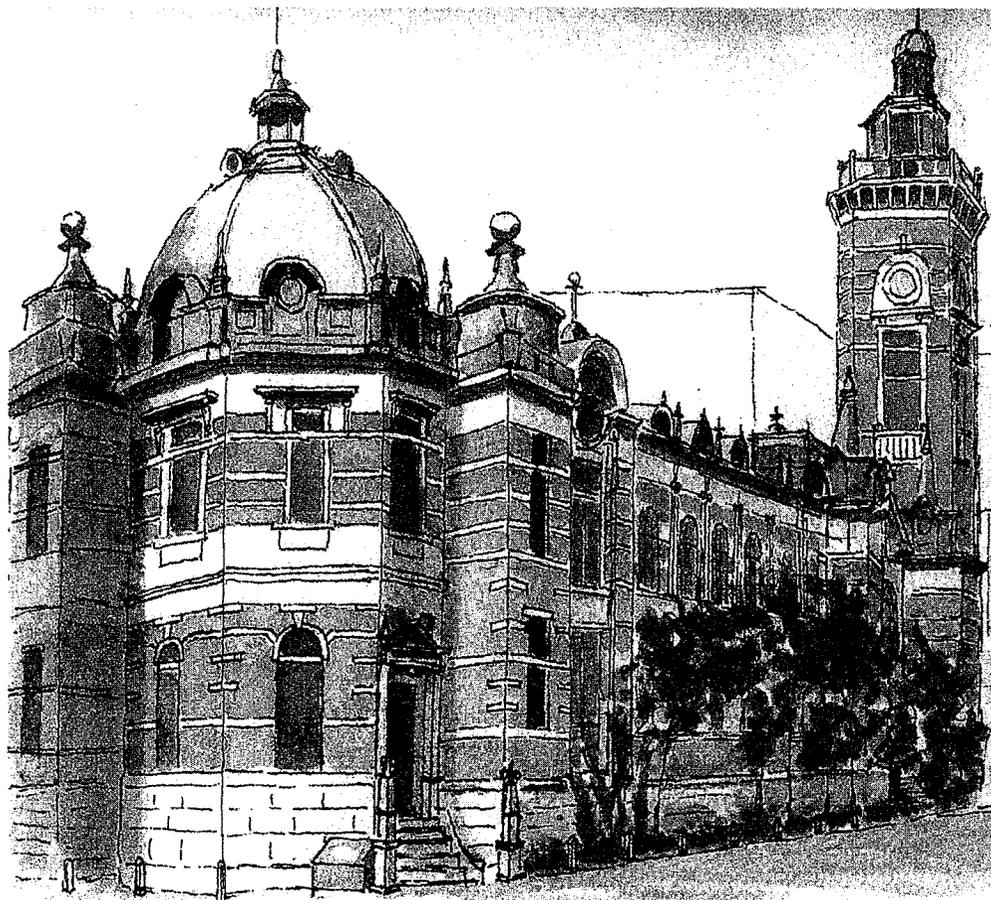
## レッドロブスター

都筑店

営業時間 11:00~24:00

都筑区牛久保2-21-12

☎ 914-7216



30年目ともなりますと、昔の記憶は怪しくなるのは当然ですが、昔のことは20年誌にお任せして、今回の30年誌では現在と未来にポイントを置きました。沢山の方々からの寄稿いただいた結果をみますと、編集委員会の意図がそれなりに達成されたのではと考えています。

本誌の刊行に当たりましては、多くの方々に寄稿の無理をお願いしました。それにも拘わらず、編集にあたりましては若輩者の編集委員が、全体の統一性や整合性を取りますために、一部で変更のご提案をさせて戴きました。このような失礼を、30周年記念に免じてお許しくださいませようお願い致します。

今回は町内会のお知らせや組長会などで、数多くの方々に投稿のお願いをいたしました。サークル活動やボランティア活動などで活発にご活躍にも拘わらず、寄稿のお願いが届かなかった所があると聞いております。つくせる手だては探した積もりでしたが、寄稿のお願いが届きませんでした所には、この場をお借りしてお詫びを申し上げます。

協賛広告では、予算不足の穴埋めをするために、範囲を広げて沢山のお店にお願いしました。多くの方々から絶大なご支援を戴き、誠に有り難く厚く御礼を申し上げます。また匿名のご寄付も戴きました。

全くの素人集団であり、コンピュータテクニックにも限界があって、いろいろと苦労もありました。退職して何年もたつと、思うとおりに頭が働かないことは覚悟しておりましたが、目も指も同様に働かないことが分かりました。

それでも何とか纏められましたのは、新井編集委員長が町内会の皆さんにご支援をお願いし、町内会の多数の方々のご協力があったからです。協賛広告のお願いにあたっての皆様のご強力なご支援が、後ろから編集委員の背中を押して呉れました。

表題の「すみれが丘」は松尾三喜子さんに書いて頂きました。また写真編では伊東重章さんから、素晴らしいショットを数多く提供して頂きました。ここに助っ人の尾崎徳政さん、堂地利之さんと共に、厚くお礼を申し上げます。

**すみれが丘町内会発足 30周年記念誌**

発行日	平成 17 年 10 月 6 日
発行者	すみれが丘町内会 会長 葛城静雄
編集者	記念誌編集委員会 委員長 新井高文 都筑区すみれが丘 1-12
編集協力	(株)五曜書房
印刷・製本	千代田区西神田 2-4-1